

平江方言口語コーパスの収集とその分析

張 盛開

(東京外国語大学大学院博士前期課程)

0. 平江方言概説¹

0-1. 使用地域と人口

平江方言は平江县（地図参照）のほとんどの地域で使われている方言である。平江县は湖南省の東北部にあり、湘（湖南省）・鄂（湖北省）・贛（江西省）の三省の交叉地帯に位置している。県内人口は約 95.2 万人である。

図 1 湖南省と平江县の位置



0-2. 類型・系統・方言差

漢語には多くの方言があり、大きく分けると七つの方言に分類される。詹伯慧 (1994) は北方方言、吳方言、贛方言、湘方言、客家方言、粵方言、閩方言のように分けている。平江方言は贛方言の下位方言とされている。

平江方言は総称であり、湖南省平江县志編纂委員会編 (1994) (以下『県志』とする) では平江方言を城閥、東北郷、西郷、岑川の四つの方言地域に分けている。城閥方言は地域が一番広く、話者も県内人口の半分以上である。地元の人々も城閥方言こそが標準的な平

¹ この章の内容は主に張盛開 (2004) を参考にしている。

江方言だと認識している。本稿も城関方言を標準的な平江方言として扱う。なお筆者は上記の城関方言地域の一つである三陽郷白箬村出身で、母語もこの平江城関方言である。

図2 漢語の方言区分

(詹伯慧(1994)を参照し、筆者が作成)

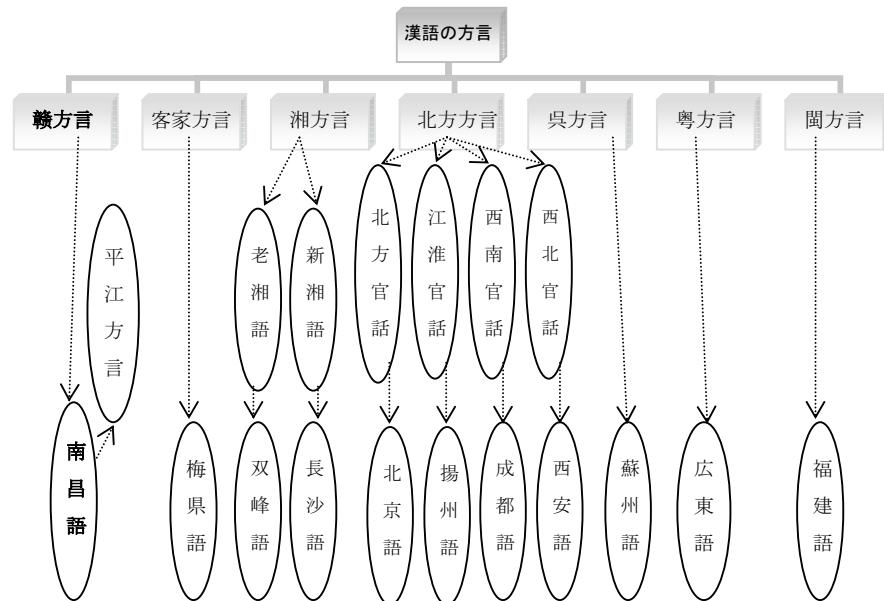
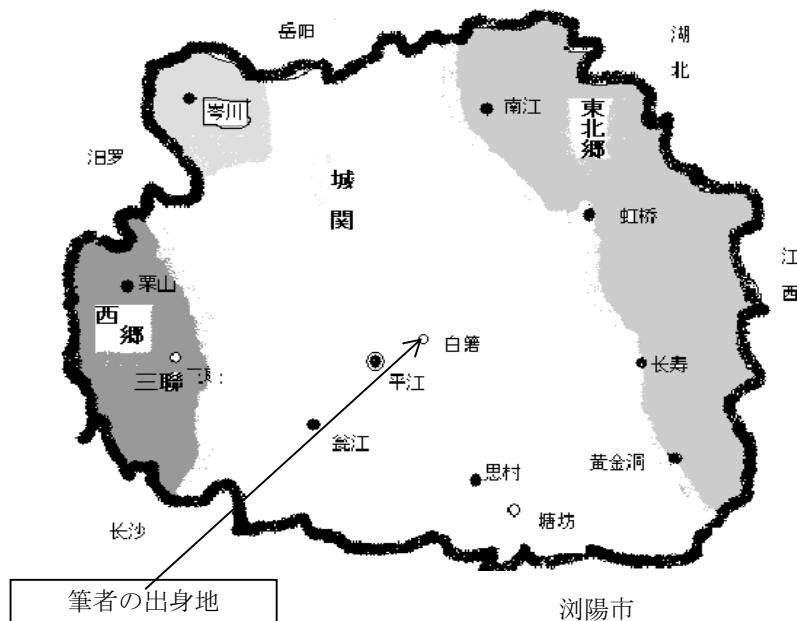


図3 『県志』による平江方言区分(自作)



0-3. 先行研究

平江方言については音韻、文法、語彙に関して様々な研究がなされているが、体系的な研究は行われていない。それぞれ音韻のみまたは語彙のみの記述になっている。伝統的な中国の方言の研究方法を用いており、音韻も言語学的には十分な分析がなされているとは言えない。文法の記述はほとんどない。口語資料を記載しているものは二つあるが、口語資料についての分析はほとんど行っていない。詳しい状況を以下に示す。

0-3-1. 楊時逢(1974)

年代的に最初の研究は楊(1974)である。発音協力者が城関方言地域の出身であり、城関方言の音韻論研究が網羅されている。他に中古音との対照、同音字などが詳しく調べられている。会話文についての記述も見られるが、本稿の筆者には、不自然と感じられる記述も多くある。楊(1974)の示しているデータと、筆者が調査し確認した城関方言のデータとの相違点を表に整理すると以下のようになる。

表 1 楊(1974)と城関方言との比較表

	字	城関方言 (音)	音素	楊(1974) (音)	音素
①	女	ŋy ¹¹	j	y ¹¹	y
②	横 (白音)	uan ²⁴	uaŋ		
③	泥 (白音)	ŋe ²⁴	e		
④	割	kø?	ø?		
	各	ko?	o?	o?	o?
⑤	八	pɑ?	a?	pa?	a?
	百	pa?	a?	pa?	a?
⑥	割	kø?	k	kø?	k
	瞌	k ^h ø?	k ^h		
	盒	xø?	x	xø?	x

筆者の調査によると「女」を[y¹¹]と発音する場所は瓮江郷しかない。楊(1974)のコンサルタントには瓮江郷出身者が一人いたので、当発話者の発音であると考えられる。②と③は白話音にしか出てこないので、字を読む時にはこのような発音が出てこない。したがって調査の時には白話音の調査を行っていないかったと考えられる。④、⑤、⑥は字によっては合流しているものも見られるが、ミニマルペアを調査すればまだ対立があることが分かる。

0-3-2. 喻深根(1983)

次は喻(1983)であるが、平江方言の下位分類、城関方言の音韻論、平江方言の所属問題について書いている。内部方言は城関、長寿、南江、栗山の四つの方言地域に分けている。この分類は前述した『県志』の分類と異なっている。音韻論はもっとも正確に書いてあると思われる。子音は22個で零子音もある他、舌面音として[ʈ̪ ʈ̪ʰ ɳ̪]などをたてている。母音は66個にまとめ、[m 姆 n 你 ɳ 五]を鼻韻母としてたてている。平江方言を湘方言、客家方言、贛方言と比較し、贛方言の下位方言地域に属するものと考えている。本稿の音声表記は喻(1983)の書き方を参考にしている。

0-3-3. 中嶋幹起(1987)

日本人で平江方言の研究を行っているのは中嶋(1987)だけである。この中嶋(1987)には音韻論と同音字表がある。子音を調音点、調音法別にまとめ、音韻体系はある程度まとまっていると思われる。中嶋(1987)は楊(1974)を批判しているが、中嶋(1987)にも筆者の考へている城関方言と相当な不一致が見られるため、同じコンサルタントに電話で確認した。その結果、同コンサルタントは筆者の発音と一致していることが分かり、中嶋(1987)にも記述の不備があると考えられる。例えば、音韻特徴(5)には「歯音の t - (t^h) -は、端組字以外に、知組字と章組字にも出る」と書いてある。実際の城関方言は知組字と章組字の字は[$t\$_$, $t\h]と発音する。同音字表のなかでも[t , t^h]と[$t\$_$, $t\h]が混同されている箇所が所々見られる。他にも[s]と[\\$]が混同されている。それ以外にも違っている点が見られる(表2を参照)。

表2 中嶋(1987)と城関方言の比較表

	遮	車	着	兆	傘 散	陥 閃 善
城関方言	$t\$a^{33}$	$t\$^h a^{33}$	$t\$o?^4$	$t\$^h au^{22}$	san	san
劉建国	$t\$a^{33}$	$t\$^h a^{33}$	$t\$o?^4$	$t\$^h au^{22}$	san	san
中嶋(1987)	ta^{33}	$t^h a^{33}$	$to?^4$	$t^h au^{22}$	\\$an	san
その他の違い						
	珠、猪など	吹、区など	書、輸など	脚 酔	却	
城関方言	$t\$_y^{33}$	$t\$_^h y^{33}$	$t\$_y^{33}$	$t\$o?^4$	$t\$^h o?^4$	
楊(1974)	$t\$_y^{33}$	$t\$_^h y^{33}$	$t\$_y^{33}$	$t\$o?^4$ (酌)		
中嶋(1987)	tsy^{33}	$ts^h y^{33}$	sy^{33}	$cyo?^4$ (脚)	$c^h yo?^4$	

0-3-4. 『県志』

『県志』とは湖南省平江県志編纂委員会編(1994)『平江県志』である。『県志』における平江方言研究は卷6の第二十三篇の五章～八章である。第五章の「方言帰属及び方言内部差異」には各地域の方言区分とそれぞれの方言の音韻的な違いについて記述がある。六章の「平江音系」は城関方言の音韻論であり、子音や母音や声調それに文白異読などについて詳しく書いてある。舌面中音を[c c^h $\$$]で表している点に関しては中嶋(1987)も同じである。しかしこれらは筆者の表記によれば[$t\$_$ $t\$_^h$ $\$$]となる。 $\$$ は硬口蓋摩擦音で明らかに二重調音の[c]と違う音である。したがってこの表記は適当ではない。七章の「地方語彙」では城関方言特有の名詞、動詞、形容詞、副詞、介詞、代名詞、助数詞、方位詞の語彙をそれぞれ挙げてある。ことわざの記述も見られる。八章の「地方文法」では形態論、統語論などについて書いてあるが、2ページしかなく内容が少ない。

0-3-5. 『方言志』

最新の平江方言研究は湖南省地方志編纂委員会(2001)(以下『方言志』と呼ぶ)である。概説での方言区分は『県志』における区分とあまり変わらない。音声の節では声(声母)、韻(韻母)、調(声調)別にまとめており、同音字表、文白異読について詳しく記述している。平江方言と標準語の音声との対照、中古音との対照も述べている。さらに常用語彙、文法例文などを記述している。これは筆者の考へに基づく城関方言に一番近い資料である。特に初めて口語資料を多く記述した点は注目すべきである。その内容は中国科学院語言研究

所（1955）の文法例文から取った例文が53、歌謡が1つ、ことわざが1つ、なぞなぞが2つ、早口言葉が1つ、物語が1つ見られる。平江方言話者の視点からみても、自然な口語資料であると判断できる。ただし、文法例文以外は音声表記と平江方言の漢字表記だけであり、北京官話の訳もついていない。

0-3-6. その他

以下にとりあげるのは城関方言以外の平江における内部諸方言の記述である。

汪平・李崇光・蒋平他（1988）は東北郷方言地域の方言である長寿方言の音韻と文法について記述している。音韻論は体系的によくまとまっている。『県志』には「城関方言では巻舌音[ts, ts^h, s]で発音する音が東北郷方言ではそれぞれ歯茎音[t t^h]と舌先音[s]で発音する」と書いてある。しかし汪他（1988）には東北郷方言のそり舌音の[ts ts^h s]についての記述がある。さらに「前舌母音[i]と結合する以外は[t t^h s]と発音する傾向はあるが、前舌母音の前では意味の弁別的特徴になっている」と記述している。例えば、事[si]とは[ʂi]は違う音である。文法は指示代名詞と人称代名詞についてしか記述していない。

李如龍・張双慶（1992）は東北郷方言地域の南江方言についての記述であるが、客家、贛方言地域の各地方の発音、語彙、助数詞や短文などについて詳しく対照している。贛方言の地域との対照から、平江方言は贛方言に近いことを示した。この中でもそり舌音の存在について以下のように明記している点が注目されている。それは「tʃ 知 dʒ^h 耻 ʃ 是」と記述であることであるが、これは『県志』の東北郷方言についての記述と異なっている。東北郷方言に濁音があると記述したのは李・張（1992）だけであり、[b^h, d^h, dz^h, dʒ^h, g^h]などは一部の非常用字では濁音声母の成分がはっきりしない時があると記述している。

0-4. 音声・音韻

ここで紹介する城関方言の音韻論は筆者による提案である。筆者は実地調査に基づき、城関方言を調べ、さらに子音や母音の組み合わせを考慮し、音素を整理した。最後に、先行研究の記述を参照し、初めて言語学的な手法を使い、平江城関方言の音韻論をまとめた。以下では便宜上平江城関方言を平江方言と呼ぶことにする。

0-4-1. 子音

音節頭子音は全部で21個であり、無気音と有気音の対立がはっきりしている。[n]は語頭に現れない。北京官話にないものは成節子音 [m n ŋ]²である。成節子音が現れる語は全部で10語くらいである。音節末子音は[n ŋ ? t]である。

表 3 子音

	両唇音	唇歯音	歯茎音	そり舌音	硬口蓋音	軟口蓋音	声門音
破裂音	p p ^h		t t ^h			k k ^h	(?)
鼻音	m		(n)		ŋ	ɳ	

² 本稿での[m][n]はそれぞれ[m][n]を表わす。

摩擦音		f	s	s	(c)		h
破擦音			ts ts ^h	t _s t _{s^h}	(t _c) (t _{c^h})		
侧面音			l				
接近音	w				j		

二重調音： 両唇軟口蓋音 kw kw^h

0-4-2. 母音

平江方言の母音は 16 あり、その内単母音は 9 で二重母音は 7 である。単母音の/i/には[ɿ]と[i]の二つの異音がある。単母音の/u/にも異音が二つある。

表 4 母音

名称	音素
単母音	a A ³ o e i ø ə u y
二重母音	ai au əu ei ya yə yø

表 5 母音[i]と[u]の異音

音声			音声		
	ts ts ^h s の後	その他		ts ts ^h s の後	その他
i	—	+	u	—	+
ɿ	+	—	ŋ	+	—

0-4-3. 声調

平江方言の声調は 7 つで、古代中国語の「平、上、去」の 3 つの声調がきれいに陰陽に分かれ、維持されている。以下は喻(1983)の分類をそのまま話者として確認し、表に整理した平江方言の声調表である。

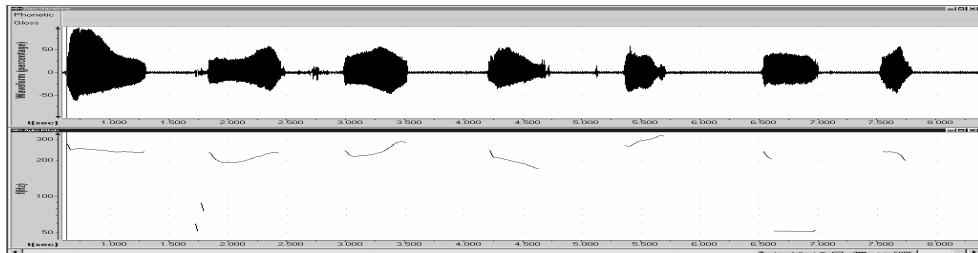
表 6 声調

調類	陰平	陽平	陰上	陽上	陰去	陽去	入声
調値	33	24	334	11	55	22	4
字例	衣	移	呻	椅	亿	易	—
発音	i ³³	i ²⁴	i ³³⁴	i ¹¹	i ⁵⁵	i ²²	it ⁴

下の図は表の字例を筆者の発音で Speech Analyzer Version2.4 に録音したことによって得られた auto pitch である（順番は上の表と同じである）。

³ [A]は[a]と[u]の真ん中の音である。漢語諸方言の音韻論ではよく使われている。

図4 平江方言声調図



0-4-4. 音節構造

平江方言には独立で音節をなす鼻音と母音がある。音節は C^X (鼻音) と $(C)(C)V(C)^X$ つまり(子音)(子音)母音(子音)声調である。□^xの「x」とは声調を示す。二番目の (C) は介音(接近音)である。音節末に現れる子音は二つの子音群しかない。

- (1) 鼻音
 (2) 閉鎖子音

表 7 各音節の現われ

音節	音聲	例字	音節	音聲	例字
C ^X	m ³³	姆	C ^X	j ¹¹	五 伍
C ^X	n ¹¹	你	V ^X	u ³³	烏
CV ^X	ta ³³⁴	打	VC ^X	I ⁴	一
CVC ^X	t ^h an ²⁴	谈	CCVC ^X	tjən ³³⁴	点

0-4-5. 先行研究との相違

0-4-5-1. 音節末子音

先行研究とは異なるが、本稿では音節末子音を子音として扱う。そうすると母音音素の数を減らすことができる。母音の数はどの先行研究にも50以上ある。その中で楊時逢(1974)は50、喻(1983)は66、中嶋幹起(1987)は52、『県志』は62である。音節末子音は二種類で、鼻音と音節末閉塞子音である。鼻音には[ŋ]と[n]がある。[n]は音節末にしか現れないが、[ŋ]は語頭も現れる。声門閉鎖音[?]と音節末閉塞子音[t]は相補分布をなす。狭母音[ə, i]の後にくるときは[t]で、[it, ət, yət, uət]の4つの母音しかなく、他の母音の後に来る場合は[?]である。喻(1983)にも[t]が入声韻尾である場合、韻母は[it, ət, yət, uət]の4つであり、本稿と同じである。中嶋(1987)と楊(1974)は[ət, yət, uət]の3つしかない。『県志』は入声韻尾は声門閉鎖音[?]しかない。

0-4-5-2. 口蓋化

軟口蓋音の[k, k^h, ɳ, x]は母音の[i, ia, in, iəu, iau, ian, iaɳ, iəɳ, ie?, ia?, io? it, ya?, yan, yən, yət]など[i, y]の介音付き母音と結合する時に前舌母音の[i, y]の影響で口蓋化し、[t̬, t̬^h, ɳ̬, c]となる。中嶋(1987)が指摘したとおり、[k, k^h, ɳ, x]

と[*tɕ*、*tɕʰ*、*ɳ*、*c*]は相補分布をなしている。筆者は[*tɕ*、*tɕʰ*、*ɳ*、*c*]は[k、kʰ、ɳ、x]の異音と判断し、音素/k、kʰ、ɳ、x/を立てる。その音声は[k、kʰ、ɳ、x]と[*tɕ*、*tɕʰ*、*ɳ*、*c*]である。分布条件は[k、kʰ、ɳ、x] → [*tɕ*、*tɕʰ*、*ɳ*、*c*] / _前舌狭母音

0-4-5-3. 二重調音

先行研究にはない/kw/ /kwʰ/ /w/をたてたのは、音素体系が簡略化できるからである。この三つの子音を立てることによって、円唇母音[u]が介音となる13個の複合母音[ua] [uai] [uan] [uaŋ] [ue] [uəŋ] [uon] [uoŋ] [uø] [uət] [uən] [uaʔ] [uəʔ]を立てる必要がなくなる。これらの母音は[k]や[kʰ]としか結合できないためである。

0-4-5-4. 介音の処理

/j/を立てたのは子音と母音の間で介音として働くものが必要であるからである。介音[i]付き母音が数多くあり[au、əu、a、o、e、ə]の六つの母音がそうである。母音[i]の代りに/j/があれば、これらの母音が減らせる。

0-4-5-5. ゼロ子音

先行研究にはゼロ子音があったが、本稿ではたてない。その理由は母音だけでも一音節になるとを考えているからである。

0-4-5-6. 成節子音

本稿と同じく成節子音[m ɳ ɿ]の三つを立てているのは喻(1983)と『県志』である(鼻韻母として)。成節子音は[ㄇ³³]-姆、[ㄩ³³]-あれ、[ㄙ¹¹]-你、[ㄩ²⁴]-魚、[ㄤ¹¹]-五、伍、[ㄤ⁵⁵]-寝るのみである。中嶋(1987)には「声化韻」として[ɿ]しか出していない。楊(1974)には鼻韻母についての記述は見られないが、同音字表の中で韻母の[i]との組み合わせのときには出ている。[ㄩ³³]-姆、[ㄙ¹¹]-你、[ㄩ²⁴]-魚がそうである。

0-4-6. 他方言との対照

ここで若干湘方言と贛方言との相違に触れておく。湘方言は長沙方言、贛方言は南昌方言を基準に比べる。湘方言は音節頭子音において城閥方言とほとんど同じであるが、成節子音の[ɿ]がなく音節末子音には[n]しかない。

贛方言では音節頭子音にそり舌音[ts、tsʰ、ʂ]はないが、他の音は城閥方言と同じである。そのため、城閥方言では[s]と[ʂ]で区別している音が贛方言では全部[s]になっている。それ以外に、贛方言には音節末子音の閉鎖音は[?]しかない。

このほか、城閥方言と湘方言には尖、団音の区別があるが(舌尖音[ts、tsʰ、ʂ]と硬口蓋音[tɕ、tɕʰ、c])、贛方言には区別がない。

0-5. 文法概略

0-5-1. 動詞関係

本節では平江方言のテンス・アスペクトについて紹介する。

0-5-1-1. テンス

北京官話は肯定の場合ははつきりしたテンスが見られない。それは動詞の変化がないためである。平江方言は北京官話と同じく、現在と未来は時間副詞を用いて表すが、過去だけは助動詞を使う。平江方言の過去は主に助詞の「咗」[tA²?⁴]を用いて示し、北京官話の「了」よりも多く使われている。ただし「咗」には多くの用法がある。単にテンスの助詞ともアスペクトの助詞とも言い切れない。単純に北京官話の「着」と「了」に対応するとも言えない。

「咗」が動詞に付く場合は状態、命令、過去などを表す。形容詞に付く場合はその程度が適當ではないこともしくは完了を示す。ただし現在完了は「啊咗」[A⁵⁵tA²?⁴]となる。

01 企咗 ⁴ !	站起来!	(立て!)
02 放咗桌上。	放在桌子上。	(机の上に置く。)
03 企咗看书。	站着看书	(立って本を読む。)
04 吃咗饭。	吃了饭。	(ご飯を食べた。)
05 看啊咗。	看完了。	(読んでしまった。)
06 困啊咗。	睡着了。	(寝てしまった。)
07 戴咗眼镜。	戴着眼镜。	(めがねをかけている。)
08 拿咗伞去咯。	拿了伞去的。	(傘を持って行った。)
09 冒来咗。	来不了了。	(途中まではきているが) 来られなくなった。)
10 不来咗。	不来了。	(来なくなった。)
11 大咗。	大了。	(大きすぎる。)
12 饭热啊咗。	饭热好了。	(ご飯を温めた)
13 茶冷啊咗。	茶凉了。	(お茶が冷めてしまった。)

過去を表す時は動詞のあとに「咗」が付くが、すべての場合にではない。

14 去年我回去咗。	去年我回去了。	(去年私は帰った。)
15 你去咗辇啊?	你去了哪儿?	(どこへ行ったの?)
15' 你去辇啊?	你去哪儿?	(どこへ行くの?)

0-5-1-2. アスペクト

北京官話と同じで、アスペクトを表す時はアスペクト助詞を使う。以下アスペクトについては特に北京官話と大きく違う完了、進行、可能表現について説明する。

I 完了表現

完了を表す助詞は「啊[A⁵⁵]咗」と「干[k^wən¹](咗)」である。

16 我吃啊咗饭。	我吃过饭了。	(私はご飯を食べてしまった。)
17 头发白啊咗。	头发都白了。	(髪の毛が白くなってしまった。)
18 洗于手正准吃饭。	洗了手才能吃饭。	(手を洗ってからないとご飯が食べられない。)
19 唷本书我看干三日。	这本书我看了三天。	(この本を読むのに、3日もかかった。)
20 他去年写干咗两篇作文。	他去年写好了两篇作文。	(彼は去年作文を2つ書いた。)

⁴ 例文については平江方言、北京官話、日本語の順番で示す。

21 我要考圆啊哒正回去。 我要考完了才能回去。 (テストが終わってから帰る。)

II 進行表現

北京官話の進行表現は「在」あるいは「正在」で表すが、平江方言では進行を表すのに「在」にあたる「落」を使う以外に、場所を示す語も用いなければならない。場所を示す語がないと進行にはならない。

22 他落咯看电视。 他在(那)看电视。 (彼は今そこでテレビを見ている。)

22' *他落看电视。 他在看电视。 (彼はテレビを見ている。)

23 我落伊啊写字。 我在(这)写字呢。 (私はここで字を書いているよ。)

III 可能表現

ここでは可能表現を能力可能、習得可能と状況可能に分けて考察する。

i 能力可能

可能を表すときに用いる文型は基本的に「V 的 [tit⁴] O」(動詞+的+目的語)(できる)であり、不可能に使われる文型は「V 不的 O」(できない)である。疑問文は「V 不 V 的 O」(できる?)を用いる。

24 我吃的生鱼片。 我能吃生鱼片。 (私はお刺身が食べられる。)

25 吃不的好多酒 喝不了多少酒。 (あまりお酒が飲めない。)

ii 習得可能

習得によってできるようになった能力は「V 的(O)整」を使う。

26 妹嘖写的字整。 女儿会写字。 (娘は字が書ける。)

27 我开的车整。 我会开车。 (私は運転できる。)

28 你开不开的车整? 你会不会开车? (運転できますか。)

iii 状況可能

能力ではなく、状況によって可能な場合は「V 的 O」「V 的+目的語」で、能力可能と同じ文型を使うが、不可能を表す場合は「V (O)不的」を用いる。疑問文は基本的には「V 不 V 的 O」を使うが、「V 的喲」を使う時もある。

29 老兄有痒病, 吃丫酒不的。 哥哥出荨麻疹, 一点酒也不能喝。
(兄は蕁麻疹なので、少しもお酒が飲めない。)

30 冒吃酒、开的车。 没喝酒、能开车。(お酒飲んでないから、運転できる。)

31 来不来的? 能来吗? (来られるの?)

32 呀桩生意, 做的喲? 这生意能做吗? (この商売、大丈夫かしら?)

0-5-2. 指示詞

平江方言は指示代名詞には日本語のコ、ソ、アのような3系列がある。この点で北京官話や上海語、広東語より日本語の体系に近いと言えるだろう。ここでは主に日本語と対照していく。もちろん日本語のそれぞれの指示詞とは微妙に意味範囲が異なっているが、現時点では問題にしないことにする。

表 8 指示詞一覧

日本語	城闕方言 (字 音)	北京官話
こ(れ)	伊(咯) i ³³⁴ ko ¹¹	这
そ(れ)	咯(咯) ko ³³⁴ ko ¹¹	那
あ(れ)	n ³³ (咯) n ³³ ko ¹¹	那
この	伊+助数詞	这(助数詞)
その	咯+助数詞	那(助数詞)
あの	n ³³ +助数詞	那(助数詞)

0-5-3. 指小辞的な要素—「嘆」

城闕方言の「嘆」[tsɛ?⁴]は益陽方言の [tɕie] 「口姐」(徐慧 (2001) 参照)と似ている接尾辞である。平江方言の「嘆」は「tɕie」ほど使用頻度が高くはないが、北京官話の「子」より使われている。一般に子供と話す時に多く使われ、ほとんどの単音節名詞に付けることができる。

I 子供語

子供語というのは子供と話す時にだけ使われる言葉である。その使い方は以下のようである。名詞に付く時は、大きい物につくとおもちゃの意味に変わる。身体名詞に付くと、「子供の～」という意味になる。

汽車嘆—玩具车 (おもちゃの車)	飞机嘆—玩具飞机 (おもちゃの飛行機)
手嘆—小手 (子供の手)	腦嘆—小脑袋 (子供の頭)

それ以外に、動詞と目的語のフレーズにもつけることができる。この場合は「ちょっと～しよう」という気持ちが入る時が多い。目的語の前に助数詞が付くこともある。

写字嘆	写字儿	字を書く	唱歌嘆	唱歌儿	歌を歌う
写个字嘆	写一个字儿	一字を書く	唱只歌嘆	唱支歌儿	一曲歌う

II 成人が用いる「嘆」

「嘆」を多用する個人以外で一般に成人が使用する「嘆」は以下のようなものである。

i 北京官話の「子」に相当するもの

鞋嘆—鞋子(靴)	盒嘆—盒子(箱)	兔嘆—兔子(兔)
----------	----------	----------

ii 北京官話の「儿」に相当するもの

狗嘆—狗儿(いぬ)	花嘆—花儿(花)	树嘆—树儿(木)
-----------	----------	----------

iii 動物の仔の場合には一般的に「嘆」をつける

この時の「嘆」は北京官話の「崽」(仔)と同じ意味である。成体の動物の場合は「嘆」があってもなくてもいい。ただし、あれば小さい動物そのものを示す。したがってはつきりと子供の動物をいう場合には「細～嘆」を用いる。動物の子供を表すときは「細牛嘆」(仔牛)であり、成体を表すときは「牛嘆」(小さい牛)または「牛」(牛)である。

iv 助数詞などに付く「嘆」

「嘆」は助数詞または時間を表す語につくことができる。この場合の「嘆」は限定の意味になる。

个嘆月—就一个月 (一ヶ月だけ) 只嘆魚—就一条魚 (魚一尾だけ)

v 動詞につく「啊嘆」

北京官話の「V一下」／「VV」に当たる表現で、日本語では（ちょっと～してみる）という意味になる。この場合「嘆」を省略することができる。例えば、「看啊嘆」は「ちょっとみてみる」という意味である。

vi その他

「嘆」がない時は使われないもので、「嘆」とセットで使うようなものである。

妹嘆—女孩子 (女の子) 仔嘆—男孩子 (男の子)

0-5-4. 基本語順

基本語順は北京官話と同じ SVO である。

33 我 看 书。 我看书。 (私は本を読む。)

S V O

34 他 想 学 日语。 他想学日语。 (彼は日本語を習いたがっている。)

S 助動詞 V O

9004 爷 吃 脑, 息 吃 腰,

S V O S V O

(親父は頭を、息子は真ん中を食べる。)

0-6. 言語文化関連サイト

<http://pingjiang.on-line.cn/>

関連サイトは平江在線だけである。ここでは平江の概況、組織、文化、言語関係などについて紹介している。言語関係といっても、専門的に紹介しているものではない。ことわざなどが載っている。

1. 調査及びコーパス作成の概要

1-1. 研究内容

本稿では実地調査に基づき、平江方言の口語資料を採集した。さらにその資料をコーパスとして、平江方言の音韻や文法特徴を検証することを目的とする。本稿で扱う平江方言とは標準的な平江方言とされている城関方言である。本稿で用いる口語コーパスは 2004 年 3 月 9 日、筆者の自宅で録音した口語資料である。

1-2. コンサルタント詳細

発話者のうち話者 1 は筆者の父親であり、話者 2 は筆者の叔母である。話者 3 は叔母の夫である。物語や童謡を語ってもらったのは話者 1 と話者 2 であり、二人はおなじ言語環境で育った。テキストの 7、8、9 は話者 1 によって語られた。テキスト 1 から 6 までは話

者2によって語られた。話者3には字の発音を確認しただけであるため、今回の資料では話者3の発話は含まれていない。

表9 コンサルタント詳細

	年齢	性別	出身地	母方言	県外滞在歴
話者1	65	男	三陽郷白箬村	城関方言	長期滞在歴なし
話者2	60	女	三陽郷白箬村	城関方言	長期滞在歴なし
話者3	65	男	三陽郷白箬村	城関方言	長期滞在歴なし

1-3. 研究方法

まず、録音したデータを文字資料にし、意味を理解する。意味がはつきりしないものは再度直接発話者に確認した。

文字化に関しては、文字の使用は先行研究に倣う。文字がないものまたは特定できない文字は同方言の同音字を使うかまたは直接発音を示す。同音字を使う場合は下線を付ける。

口語コーパスから、観察される特徴を挙げ、同時にその特徴について筆者の考察した結果を加える。

2. コーパス⁵

2-1. テキストの性質

話者1に確認したところ、テキストに現れる発話は子供の頃、近所の老人から聞いたものであるという。昔はテレビもラジオもなかったため、子供たちの楽しみは老人のお話を聞くことであった。聞いたまま覚えてしまい、またほかの人や子供に伝える。今は語れる人が少なくなった上に、子供たちの楽しみも増えたので、聞き手も減っている。筆者の母親は違う村から来たので、同じようなものについてはあまり詳しくなかった。筆者の子供のときも母親から習った覚えはない。

2-2. テキスト紹介および本文(文末参照)

2-2-1. テキスト1 北風と太陽の力比べ

「北風と太陽」はよく使われる言語調査の短い文章である。北京官話を見せて、平江方言で物語風に語るように頼んでから、話してもらったものである。テキスト1は1001~1025までである。

2-2-2. テキスト2 歌謡

これは筆者が子供のときにも習ったことがある。口伝えなので、自分の聞いたものと相違点があった。親と子の一問一答の形でよく行われる。テキストの例文は2001~2034である。

⁵ テキスト表示はIPA、平江方言、北京官話、日本語の順番である。

2-2-3. テキスト3 北斗七星

これは筆者が初めて聞くものである。早口言葉で、早く言えるように競って遊ぶようなものである。例文は3001~3004である。

2-2-4. テキスト4 蛍

筆者も習ったことがあるが、違うバージョンだったようで、今回のようなものは初めて耳にした。全体の意味はあまりないが、押韻していて、言いやすくなっている。テキストは4001~4019である。

2-2-5. テキスト5 大晦日

これは意味的に矛盾していることばかり言って、人を笑わせるものである。テキスト本文は5001~5008である。

2-2-6. テキスト6 阿呆妻

これは頭の悪い妻の物語であり、一般常識からはずれることをする妻は笑いものになるので、聞き手にこのようなことはしないようにと教えてている。本文は6001~6014である。

2-2-7. テキスト7 尾垂れ鳥

これも歌謡である。文頭では子供が言っているように見えるが、実際は大人同士の対話である。言葉遊びのようなもので、語呂合わせでいろいろな表現を使っている。語呂合わせの表現は日本語に直接翻訳できないが、テキストの意図と味わいを反映しつつ翻訳の工夫をしたため、逐語訳にはなっていない。本文は7001~7024である。

2-2-8. テキスト8 食いしん坊の女房

これは子豚を殺して食べる食いしん坊の女房の物語である。面白おかしく語っているのが興味深い。本文は8001~8026である。

2-2-9. テキスト9 お月様

これは童謡である。本文は9001~9007である。

先行研究の『方言志』にも載っているが、異なるところが少し見られる。

- ① 9002は『方言志』では「照田堀」であるが、発話者1の発話では「跳田堀」になっている。
- ② 9006は『方言志』の「干娘」に比べ、本稿では「奶娘」になっている。
- ③『方言志』には最後に「盈吝魚屎配猫饭」(魚の糞を少し残して、猫のおかげにしよう)という文があるが、話者1の発話には見られない。

以上の相違について話者1に確認した結果、①については「照田堀」でもよいとしている。②については「干娘」と「奶娘」の意味が同じであるため、どっちでもよいとしている。③については聞いたことがないという。なぜ違うのかという質問には、「口で伝えていたため、一部だけ忘れることがよくある。忘れたところを自分で補ったり伝える人もいれば、忘れたところはそのままにして伝えた人もいるので、その結果、「尽传尽失」(伝えれば伝えるほど失っていくものが多くなる)となり、違うバージョンのものが伝わってきたの

であるという答えを得た。

3. テキスト分析

3-1. 音声特徴

以下3-1-1.～3-1-5.では概説でも見られる特徴であり、3-1-6.以降は今回の発話ではじめて見られるものである。

3-1-1. 中古の入声

中古の入声は残っているが、ほとんどが声門閉鎖音[?]になり、狹母音[i]と[e]の後に来る時だけ[t]で終わる。入声の声調は清濁問わざ一つである。

	ts ^h i ²² ki ³³⁴ ts ^h iəu ²² kw ^h ət ⁴ ləŋ ³³ ke? ⁴ ciau ⁵⁵ t ^h i ³³⁴ lai ²⁴
6011	自 己 就 窟 窪 格 笑 起 来, 1A ³³ li ³³ ts ^h iəu ²² y ⁵⁵ tA? ⁴ it ⁴ tṣA? ⁴ t ^h y ³³ p ^h ø ²⁴
8002	他 倔 就 喂 啜 一 只 猪 婆。

3-1-2. 尖音と団音

舌尖音の[ts]、[ts^h]、[s]と舌面音の[tʃ]、[t^h]、[ç]の区別が見られる。

	tṣəu? ⁴ ciau ³³ tṣəu? ⁴ ts? ⁵⁵ ko ¹¹ jəu ²² kiau ⁵⁵
2011	竹 簫 竹 做 咯 又 叫? tsi ³³⁴ tsiɛn ³³
2020	嘴 尖。 tṣəŋ ³³ san ³³ t ^h ie? ⁴ cia ³³⁴ ko ¹¹ jəu ²² kiau ⁵⁵
2023	钟 生 铁 写 咯 又 叫? ts ^h iau ³³ t ^h y ³³ ts ^h ai ³³⁴ t ^h y ²² tA? ⁴ ko ¹¹ jəu ²² kiau ⁵⁵
2031	悄 猪 踩 住 啜 咯 又 叫? mo ²⁴ li ³³ tsa? ⁴ ts ^h iəŋ ²⁴ tsa? ⁴

	7008 么 倔 扎? mo ²⁴ li ³³ mA ²⁴ t ^h y ¹¹ mA ²⁴
7017	么 倔 麻? t ^h y ³³ po ²⁴ foŋ ⁵⁵ tA? ⁴ si ⁵⁵ t ^h y ³³ tse? ⁴
8003	猪 婆 放 啜 细 猪 嘘。 i ³³⁴ fu ³³ nioŋ ²⁴ le ⁵⁵ t ^h i ⁵⁵ sau ⁵⁵ t ^h y ³³ tṣ ^h əu ²⁴ le ⁵⁵
8004	伊 夫 娘 呢，去 扫 猪 枢 呢，

3-1-3. 二重調音

概説で記した二重調音の kw、kw^hが見られる。

	t ^h ø? ⁴ kwøn ³³ ha ¹¹ lai ²⁴
1006	脱 干 下 来，

1A³³ ko⁵⁵ yɑ²⁴ tse?⁴ le⁵⁵ ts^hiəu²² kw^hai⁵⁵ kw^hai⁵⁵ tʂoŋ³³ tʂoŋ³³
1020 他 个 仔 嘴 呢 就 快 快 章 章

3-1-4. そり舌音

北京官話に非常に近いそり舌音[tʂ][tʂ^h][ʂ]は見られるが、[ʐ]は見られない。

1A³³ ko⁵⁵ tʂ^hoŋ¹¹ fu²² ja¹¹ tA³³⁴ 1A³³ ts^han³³
6005 她 个 丈 夫 也 打 她 餐;
t^ho²⁴ mi⁵⁵ tiau³³⁴ t^ho²⁴ sən³³mi¹¹
7001 驮 尾 鸟, 驮 身 米,
mo²⁴ li³³ tʂoŋ⁴ cy³³⁴ jiəu²⁴ tʂoŋ⁴
7014 么 倆 脚? 水 牛 脚。

3-1-5. 成節子音

成節子音の你[n]が見られる。

n¹¹ ciau⁵⁵ tɕ^hit⁴ lai²⁴ tA²⁴ səŋ¹¹.
6014 你 笑 起 来 啜 是。
n²⁴n²⁴n²⁴ n¹¹pət⁴tA³³⁴ n̩o¹¹ səŋ¹¹
8024 唔唔唔--- 你 不 打 我 是,

3-1-6. 音節頭鼻音

音節頭では [n]はあるが、[n]はない。それ以外の北京官話で[n]のものは[l]で対応している。下の「脳」と「奶」の子音は北京官話では[n]である。

tsia⁵⁵ n¹¹ ke?⁴ jiəu²⁴ sai³³⁴ t^hai²² tɕ^hiəu³³
4005 借 你 格 牛, 洒 大 丘,
jyɑ?⁴ kɔŋ³³kɔŋ³³ tsau⁵⁵ sɪ⁵⁵ fəŋ³³
9001 月 光 光 照 四 方
ja²⁴ tɕ^hia?⁴ lau⁵⁵ tsai³³⁴ tɕ^hia?⁴ jau³³
9004 爷 吃 脑, 恁 吃 腰,
jan²⁴ ken³³ tʂ^hoŋ²⁴ səŋ⁵⁵ lai¹¹ n̩ion²⁴
9006 盈 根 肠 送 奶 娘。

3. 1-7. [t]と[!]

北京官話では「他」の発音は [t^ha⁵⁵]であり、「犁」の発音は [lɪ³⁵]であるが、平江方言では、「他」が[IA³³]で、「犁」が[t^hi²⁴]になっている。

la³³ ts^hiəu²² ti³³⁴ tA²⁴ fa?⁴ fəŋ³³
1010 他 就 抵 啜 发 风,
t^hi²⁴ t^həi²⁴ ts^hiəu²² tsien³³ jəu²² pət⁴ kiau⁵⁵
2021 犁 头 嘴 尖 又 不 叫?
la³³ li³³ ts^hiəu²² y⁵⁵ tA²⁴ it⁴ tʂA²⁴ tʂy³³ p^hø²⁴
8002 他 倆 就 喂 啜 一 只 猪 婆。

のことについては下位方言の長寿方言にも見られると汪 他(1988:112)に記述が見られる。「 t^h は齊齒呼前の実際音声は[*I*]でもよい、出現頻度は近い。」としている。平江以外にも似たようなことが起きていると記述している。以下にその記述を引用する。

t^h 1 混乱することは北京とその他の方言地域の人には理解できない現象であるかもしれないが、平江の周辺にも類似現象が見られる。たとえば、湖北崇陽，梨=提[*ɿɪ*]²，連=田[*tʰɛ*²](趙元任等『湖北方言調査報告』p1257, p1262。湖南益陽，梨=提[*ɿi*²]，連=田[*ɿiɛ*²](陳蒲清「益陽方言の側音声母」，『方言』，1981年，p213, 214

汪 他(1988: 113)

3-1-8. [k^h] → [h]

北京官話の [k^h] が一部 [h] になっている。北京官話の「開」[k^hai⁵⁵]の子音が平江方言では[h]になっている。また 8011、8012 は同じ話者の発話であるが、同じ「看」が文末にあるとき(8011)は[k^han⁵⁵]で、文頭にある時(8012)は[han⁵⁵]になっている。これが単に文末と文頭の区別であるかどうかということを判断するには今後の研究を要する。

	tA ³³⁴ hai ³³ ləŋ ⁵⁵ fA ³³ ləŋ ⁵⁵ ləŋ ⁵⁵
4013	打 开 弄，花 弄 弄。 həi ²² ɿi ³³ ɿe ⁵⁵ lA ³³ ts ^h ia ³³ tA ²⁴ k ^h an ⁵⁵
8011	后 倆 呢，他 悄 啜 看， han ⁵⁵ kiɛn ⁵⁵ ko ⁵⁵ fu ³³ nioŋ ²⁴ jəu ²² loŋ ⁴ ko ³³⁴ ſau ³³ tɕy ³³ tse ²⁴
8012	看 见 个 夫 娘 又 落 咯 烧 猪 噼。 han ⁵⁵ kien ⁵⁵ ko ⁵⁵ fu ³³ nioŋ ²⁴ jəu ²² loŋ ⁴ ko ³³⁴ ſau ³³ tɕy ³³ tse ²⁴

3-2. 文法的特徴

本節では主に品詞関係によって分類し、動詞、助詞、指示詞などについて述べる。

3-2-1. 動詞関係

本節ではテキストで見られた進行、完了、可能、使役などの表現について述べる。

3-2-1-1. 進行表現

概説でも記したように進行を表す時は、場所を表す語を入れなければならない。場所を示す語がない場合、非文になる。

1008	两个人就蹲啞咯话。 两个人就在那说着。 二人はそこで話し合った。
------	--

8012	看到个夫娘又落啞烧猪嘩。 看見他老婆在烤小猪崽。 妻が子豚を焼いているのを見た。
------	--

- 8023 个夫娘就落咯哭，
他老婆就在那一边哭，(一边说)
妻は泣きながら、(言う。)

3-2-1-2. 完了表現

- 1006 脱干下来，
脱下来，
脱がせてしまえたら、

- 1022 把衣脱干下来哒。
就把衣服脱下来了。
服を脱いでしまった。

- 8010 丈夫发现啇子又有干只猪嘆。
她丈夫发现，怎么又没了一只猪崽呢？
旦那さんはまた子豚が一匹減ったのに気がついた。

- 8017 哭呢哭，哭干一缓嘆，
哭呀哭，哭了好一会儿，
泣いて、泣いて、ずっと泣いていた。

- 8008 她呢，等丈夫走啊哒，
她呀，等她丈夫走了呢，
そして、旦那さんが出かけてから、

概説でも述べたように完了体は動詞に「干」「啊哒」によって表す。両者の区別については次の例文を参照されたい。

- ① 「他死啊哒。」(彼は死んでしまった。)
② 「彼死干哒」(彼が死んでしまった。)
①ではただ事柄を述べているが、②では、「惜しかった」気持ちが若干入るような感じがある。ただしこれ以上のことは明らかではない。

3-2-1-3. 可能表現

- 1013 好，有把他格衣脱的下来的，
没能把男孩子的衣服给脱下来，
(北風は)男の子の服を脱がせることができなかつた。

可能を表す時は北京官話のような「能」、「会」などを使わず、動詞の後に「的」を付ける。1013の最後の「的」の働きは不明である。この「的」がなくても文の意味は変わらない。同様に意味がはっきりしない「的」は次の文にも見られる。ここの「的」は必須である。「的」がない場合、非文となるが、「不」をつければ「不搭你格横牛话！」(お前のような理屈のわからない人の相手はしないよ。)という文になる。前の「懒」が「もう」の意味

を持つため、「的」とセットで使っていることも考えられる。

2034 懒搭你格横牛话的!

不跟你这不讲理的人说了。

もうお前のような理屈のわからない人の相手はしないよ。

3-2-1-4. 使役

使役には「等」が使われている。

1009 好, 伊格风呢就话等他来,

1015 好, 伊格热头呢就话等他来,

3-2-2. 助詞

3-2-2-1. 多機能助詞「咷」

概説でみた「咷」[tA?⁴]の分類には状態、過去、命令、完了などがある。本節ではこの「咷」の機能を明らかにするため、全ての用例(30例)を抽出し、分類した。まず上述の状態、完了などに属するものと属さないものに分け、その上で属さないものをさらに細分類した。

I 状態を表す用例(11例)

1004 争咷呢, 好咷呢, 颜颜来个仔嘆。

争着呢, 正好呢, 来了一个男孩子。

争っていると、丁度うまい具合に、(一人の)男の子が来た。

1008 两个人就蹲咷咯话。

两个人就在那说着。

二人はそこで話し合った。

2014 卷咷弦咯。

卷了边的。

縁が卷いてあるから。

2015 铜锣卷咷弦咯又叫?

铜锣卷了边的为什么又叫?

縁が卷いてある銅鑼はなぜ鳴くの?

2030 踩住咷咯。

踩住了的。

踏みつけられているから。

2031 恙猪踩住咷咯又叫?

阉猪踩住了的为什么又叫?

豚が去勢される時も踏みつけられているけど、鳴いているよ?

- 6008 好，咯回，她就把个北瓜完格文哒锅里，
有一回，她就把一个南瓜整个的煮在锅里，
ある日、彼女はかぼちゃを丸ごとなべで煮込んだ。
- 8002 他俚就喂哒一只猪婆。
他们家喂了一只母猪，
この家ではメス豚を飼っている。
- 8006 好，舞哒烧哒去吃。
于是她就弄干净了，烤了吃了。
彼女は子豚をきれいにして、焼いて食べた。
- 8011 后俚呢，他悄哒看，
后来，他就悄悄地去看，
そして、彼はこっそり見に行くと、
- 8013 走哒回来话渠不该打哒烧哒猪嘍。
走回来就说她不应该弄死小猪崽烧着吃，
家に戻ってきたばかりのふりをして、彼女に子豚を焼いて食べてはいけない
と言った、

II 完了を表す用例(10例)

- 1022 把衣脱干下来哒。
就把衣服脱下来了。
服を脱いでしまった。
- 1024 “我是把他格衣脱下来哒，
“我把他的衣服脱下来了，
「私が彼の服を脱がしたから、
- 6003 舞哒格菜呢，也口味不好。
做的菜呢，味道也不好。
作った料理は美味しい。
- 6010 个丈夫回来看见哒呢，
她丈夫回来看见了呢，
旦那が戻ってきて、見たら、
- 6014 你笑起来哒是。
看你都笑起来了。
だってあんたが笑い出したもの。」

- 8003 猪婆放~~哒~~细猪啧。
这母猪生了小猪，
メス豚は子豚を生んだ。
- 8006 好，舞~~哒~~烧~~哒~~去吃。
于是她就弄干净了，烤了吃了。
彼女は子豚をきれいにして、焼いて食べた。
- 8008 她就，等丈夫走~~啊~~~~哒~~，
她呀，等她丈夫走了呢，
そして、旦那さんが出かけてから、
- 8009 等两日啧，她又打只吃~~哒~~。
过两天，她又弄了一只烤了吃了。
二日ばかりしたら、彼女はまた一匹を焼いて食べた。
- 8013 走~~哒~~回来话渠不该打~~哒~~烧~~哒~~猪啧。
走回来就说她不应该弄死小猪崽烧着吃，
家に戻ってきたばかりのふりをして、彼女に子豚を焼いて食べてはいけないと
言った、

III 結果—北京官話の「着」[tʂau³⁵]または「到」に訳せるもの(3例)

- 5007 勾出来，勾~~哒~~个辫子，
勾出来，勾着个辫子，
探ってみたら、三つ編みを引っかけた。
- 6013 伊回是怕合~~哒~~你格心意，
这回可是合着你的意思了吧，
「これであんたのお気に召しただろう、
- 8021 放~~哒~~口里试阿是，
放到嘴里一试呢，
口の中に入れて食べてみたら、

IV 変化を表す用例(2例)

- 1004 争~~哒~~呢，好~~哒~~呢，颜来个仔啧。
争着呢，正好呢，来了一个男孩子。
争っていると、丁度うまい具合に、(一人の)男の子が来た。

- 1021 就热不过咗)
热得受不了了，
暑くてたまらなくなつたので、

V 慣用の「咗」(1例)

「算」は数えるという意味であるが、「算咗」が「あきらめる」という意味を表す。ゆえにこの「咗」を慣用的な用法であると考える。

- 1014 他就算咗。
他只好算了。
彼はあきらめるしかなかった。

VI その他(3例)

下記の「抵咗」の「咗」は同音字を用いているが、ここまでみてきた単独で用いられる「咗」との関係はまだ明らかではない。「抵」と一緒に用いり、いつも「一生懸命に」何かをするという意味を表す。

- 1010 他就抵咗发风，
他就使劲地刮风，
彼は一生懸命に風を吹いた。

- 1011 抵咗发风呢，
使劲地刮着呢，
一生懸命に吹けば吹くほど、

- 1017 他就抵咗发热头晒，
他就使劲地晒，
彼は一生懸命に日差しをあびせる。

3-2-2-2. 構造助詞—「咯」[ko¹¹]

北京官話では構造助詞も3-2-2-3. の属格も「的」になる。

- 2006 水内里咯。
是在水里面的。
水の中で暮らしているから。

- 2011 竹箫竹做咯又叫？
竹箫竹子做的为什么又叫？
笛も竹でできているけど、鳴いているよ。

- 8014 猪嘖是喂大吃咯，
小猪崽呀是要喂大了再吃的。
「子豚は大きく育ててから食べるものだよ」と、

3-2-2-3. 格助詞

I 属格—「格」[ke²⁴]

- 1005 他就话看谁能把喀个併噴格衣(脱夫),
 他就说, 看谁能把这个男孩子的衣服给脱掉,
 どちらがこの男の子の服を脱がせられるかやってみよう、
- 1007 就谁格本领大。
 就算谁的本领大。
 どちらの力が強いか認めよう。
- 4005 借你格牛, 洒大丘,
 借你的牛, 犁大丘,
 牛を借りて、大きい田んぼを耕し、

II 共同格—「忿」[ts^hA⁵⁵]

- 1023 好, 太阳就忿他话,
 于是, 太阳就说,
 そして、太陽は言った、

III 方向格—「搭」[tA⁵⁵]

- 2034 懒搭你格横牛话的!
 不跟你这不讲理的人说了。
 もうお前のような理屈のわからない人の相手はしないよ。
- 8025 搭你放丫原油是,
 我给你放点酱油的话,
 少しあ醤油を入れてあげたら、

3-2-2-4. 程度補語をつなぐための助詞

程度補語は動詞に「俚」[li³³]を付けて表す。

- 4011 抹俚茶盤水水光,
 擦得茶盤亮晶晶,
 お盆をピカピカに拭いたら、
- 6009 文俚呢就滚俚呢车车貌转,
 煮得那南瓜轱辘咕噜地转,
 煮ていると、かぼちゃはぐるり、ぐるりと回っている。

3-2-2-5. 接続を表す助詞

I 仮定接続

- 1024 “我是把他格衣脱下来哒，
“我把他的衣服脱下来了，
「私が彼の服を脱がしたから、

- 8025 搭你放丫原油是，
我给你放点酱油的话，
少しお醤油を入れてあげたら、

- 8021 放哒嘴里试阿是，
放到嘴里一试呢，
口の中に入れて食べてみたら、

II 順接

- 1004 争哒呢，好哒呢，颜颜来个併啧。
争着呢，正好呢，来了一个男孩子。
争っていると、丁度うまい具合に、(一人の) 男の子が来た。

- 6003 舞哒格菜呢，也口味不好。
做的菜呢，味道也不好。
作った料理は美味しい。

- 8004 个夫娘去扫猪扭呢，
这老婆去打扫猪栏，
妻は豚小屋を掃除しに行き、

3-2-3. 指示詞

概説で述べたように、指示詞には「コ、ソ、ア」のような3列あるが、テキストではア系は見られず、ソ系に相当する「咯」が多く見られる。テキストの中の「伊」は北京官話の「这」(これ)に相当する働きしかみられない。ここではまず「伊」の例文を挙げた後、「咯」について考察する。今回の口語コーパスで見られる「咯」(8例)をすべて抽出し、機能よって分類した。8001 では物語の最初から使われている。これは明らかに日本語の「ソ」と違う働きをしていると考えられる。6008と8001の「咯」は共に「ある時、ある家」の「ある」を表しているので、指示詞は「咯」は指示詞的な機能と不定冠詞的な機能の両方を持っていると考えられる。

3-2-3-1. コ系—「伊」

- 1009 好，伊格风呢就话等他来，
好，北风呢，就说让他来，
北風は言った、「私が脱がせてみせる」

1015 好, 伊格热头呢他就话等他来,
于是, 太阳就说让他来,
そして、太陽は「私が脱がせてみせる」と言った。

6013 伊回是怕合哒你格心意,
这回可是合了你的意思了吧,
「これであんたのお気に召しただろう、

3-2-3-2. ソ系—「咯」

I 指示詞として使われる「咯」(3例)

1005 他就话看谁能把咯个伢喷格衣(脱夫),
他就说, 看谁能把这个男孩子的衣服给脱掉,
どちらがこの男の子の服を脱がせられるかやってみよう、

1012 咯个伢喷就把衣越抱越紧,
那个男孩子就把衣服越抱越紧,
その男の子は服をしっかり掴んでしまう。

8019 就呢看到咯咯烧俚喷香喷香呢,
看到烤得香喷喷的,
子豚がとてもおいしそうに焼けたのを見て、

1008 两个人就蹲哒咯话。
两个人就在那说着。
二人はそこで話し合った。

8012 看见个夫娘又落咯烧猪喷。
看到他老婆在烤小猪崽。
妻が子豚を焼いているのを見た。

8023 个夫娘就落咯哭,
他老婆就在那一边哭, (一边说)
妻は泣きながら、(言う。)

II 不定冠詞的な「咯」(2例)

6008 好, 咯回, 她就把个北瓜完格文哒锅里,
有一回, 她就把一个南瓜整个的煮在锅里,
ある日、彼女はかぼちゃを丸ごとなべで煮込んだ。

- 8001 喀家夫娘就好吃，
有家人家，老婆就好吃，
ある家では、妻は食いしん坊である。

方梅(2002:343)も、北京官話の指示詞「这」(これ)は実詞から虚詞へ発展し、定冠詞のような働きを持つようになっているとしている。平江方言の「咯」も「这」と同様の過程をたどっているかもしれない。

3-2-4. 指小辞的な要素—「嘖」

I 名詞につくもの

- 1004 争咗呢，好咗呢，颜颜来个佢嘅
男の子

8003 猪婆放咗细猪嘅。
子豚

8010 丈夫发现啲子又有干只猪嘅。
子豚

II 量詞につくもの

「噴」が量詞につくと、限定の意味になる。

- 8009 等两日嘆，她又打只嘆咗。
二日ばかりしたら、彼女はまた一匹を焼いて食べた。

3-3. テキストにおける言葉遊び的な特徴

3-3-1. 押韻

- | | |
|------|--|
| 4001 | tʰiaŋ ²⁴ fo ³³⁴ tʰi ⁵⁵ pʰu ¹¹ pʰu ¹¹ lai ²⁴
萤 火 虫, 扑 扑 来。 |
| 4002 | si ⁵⁵ si ⁵⁵ ko ³³ ko ³³ tʰia ²⁴ tsʰa ²⁴ lai ²⁴
细 细 哥 哥 提 茶 来。 |
| 4005 | tsia ⁵⁵ n ¹¹ ke? ⁴ niəu ²⁴ sai ³³⁴ tʰai ²² tɕʰiəu ³³
借 你 格 牛, 洒 大 丘, |
| 4006 | tsia ⁵⁵ n ¹¹ ke? ⁴ mA ¹¹ tsəi ³³⁴ jɔŋ ²⁴ tʂəu ³³
借 你 格 马, 走 扬 州。 |
| 4007 | jɔŋ ²⁴ tʂəu? ⁴ sau ³³ pət ⁴ niɛn ²⁴
洋 烛 烧 不 燃, |
| 4008 | ŋjan ¹¹ li ²² tit ⁴ səŋ ³³ tsʰien ²⁴
眼 泪 滴 胸 前。 |

⁶ □で囲まれた字は同音字あるいは韻を踏んでいる字である。

- ma?⁴ li³³ tsʰA²⁴ pʰən²⁴ cyo⁵⁵ cyo⁵⁵ kon⁵³
 4011 抹 倌 茶 盘 水 水 光,
 tʂau⁵⁵ li³³ ləi²⁴ sɔŋ²² tsʰit⁴ pa⁴ sion⁵³
- tA³³⁴ hai³³ ləŋ⁵⁵ fA³³ ləŋ⁵⁵ ləŋ⁵⁵
 4012 照 倌 楼 上 七 八 箱,
 tA³³⁴ hai³³ sion⁵³ pʰəŋ⁵⁵ pʰəŋ⁵⁵ sɔŋ⁵³
- tA³³⁴ hai³³ sion⁵³ pʰəŋ⁵⁵ pʰəŋ⁵⁵ sɔŋ⁵³
 4013 打 开 弄, 花 弄 弄。
 tA³³⁴ hai³³ tɕʰiau²² mən²⁴ hau³³⁴ ciau³³⁴ nioŋ²⁴
- tA³³⁴ hai³³ tɕʰiau²² mən²⁴ hau³³⁴ ciau³³⁴ nioŋ²⁴
 4014 打 开 箱, 喷 喷 香。
 tA³³⁴ hai³³ tɕʰiau²² mən²⁴ hau³³⁴ ciau³³⁴ nioŋ²⁴
- tA³³⁴ hai³³ tɕʰiau²² mən²⁴ hau³³⁴ ciau³³⁴ nioŋ²⁴
 4015 打 开 轿 门 好 小 娘。
 ciau³³⁴ nioŋ²⁴ hau³³⁴ jəu²² hau³³⁴
 4016 小 娘 好 又 好,
 sən³³ sɔŋ²² tɕʰyan³³ tʂA?⁴ fA³³ jəŋ²⁴ ɲau³³⁴
- sən³³ sɔŋ²² mau²² ken³³ SA³³
 4017 身 上 穿 只 花 绒 衫,
 ciau³³⁴ nioŋ²⁴ tsʰA³³ tsʰiəu²² tsʰA³³
 4018 小 娘 差 就 差,
 sən³³ sɔŋ²² mau²² ken³³ SA³³
- sən³³ sɔŋ²² mau²² ken³³ SA³³
 4019 身 上 有 根 纱。
 san³³ sə²² ja²² məŋ²⁴ məŋ²⁴ nya?⁴ kon⁵³
 5001 三 十 夜, 蒙 蒙 月 光,
 tsʰe?⁴ tʰəi³³ tʰo²⁴ jon⁵³
- pai³³ tsɿ¹¹ tsʰiəu²² kwən³³⁴ kwən³³⁴ tau⁵⁵ sət⁴ tsʰɿ²² kai³³ sɔŋ²²
 5002 贼 偷 茄 秧,
 hai²⁴ sɿ¹¹ ko⁵⁵ wə²⁴ sɔŋ²²
- hai²⁴ sɿ¹¹ ko⁵⁵ wə²⁴ sɔŋ²²
 5004 跛 子 就 赶, 赶 到 十 字 街 上,
 hai²⁴ sɿ¹¹ ko⁵⁵ wə²⁴ sɔŋ²²
- hai²⁴ sɿ¹¹ ko⁵⁵ wə²⁴ sɔŋ²²
 5008 还 是 个 和 尚。
 nya?⁴ kon⁵³ kon⁵³ tʂau⁵⁵ sɿ¹¹ fon⁵³
 9001 月 光 光 照 四 方
 sɿ¹¹ fon⁵³ ɲən⁵⁵ tʰiau⁵⁵ tʰien²⁴ kʰən⁵⁵
 9002 四 方 暗, 跳 田 场
 kien³³⁴ tʂA?⁴ tʰɿ¹¹ ɿ²⁴ san³³ kin³³ pən⁵⁵
 9003 捡 只 鲤 鱼 三 斤 半。
 ja²⁴ tɕʰia?⁴ lau⁵⁵ tsai³³⁴ tɕʰia?⁴ jau³³
 9004 爷 吃 脑, 惠 吃 腰,

	jan ²⁴ ko ⁵⁵ mi ⁵⁵ pA ³³ səŋ ⁵⁵ san ³³ tʂau ³³
9005	盈 个 尾 巴 送 三 朝。
	jan ²⁴ ken ³³ tʂʰoŋ ²⁴ səŋ ⁵⁵ lai ¹¹ nioŋ ²⁴
9006	盈 根 肠 送 奶 娘。

	jan ²⁴ ko ⁵⁵ tan ³³⁴ səŋ ⁵⁵ lau ¹¹ pan ³³⁴
9007	盈 个 胆 送 老 板。

3-3-2. 同音字

	tsia ⁵⁵ n ¹¹ keʔ ⁴ mA ¹¹ tsəi ³³⁴ joŋ ²⁴ tʂəu ³³
4006	借 你 格 马, 走 扬 州。
	joŋ ²⁴ tʂəuŋ ⁴ ſau ³³ pət ⁴ nien ²⁴

前出の語と同じ音または同じ字を使うことにより、次の話につながっていくところがテキスト7の特徴である。

	mo ²⁴ li ³³ tA ¹¹ tʂʰoŋ ²⁴ kəŋ ³³ tA ¹¹
7010	么 倆 喻? 長 工 喻。
	mo ²⁴ li ³³ tʂʰoŋ ²⁴ tɕy ³³ tʂʰoŋ ²⁴
7011	么 倆 肠? 猪 肠。
	どんな腸(はらわた)。前出の長と腸は音が通じる)?
	mo ²⁴ li ³³ tɕy ³³ pʰən ²⁴ tɕy ³³
7012	么 倆 猪? 盆 猪。
	mo ²⁴ li ³³ pʰən ²⁴ tʂoŋ ²⁴ pʰən ²⁴
7013	么 倆 盆? 脚 盆。
	どんな盆(たらい)。前出の盆猪の盆を受けて)?
	mo ²⁴ li ³³ tsian ³³⁴ mA ²⁴ tsian ³³⁴
7016	么 倆 井? 麻 井。
	mo ²⁴ li ³³ mA ²⁴ tɕʰy ¹¹ mA ²⁴
7017	么 倆 麻? 𠂊 麻。
	mo ²⁴ li ³³ tɕʰy ¹¹ ten ³³ tɕʰy ¹¹
7018	么 倆 柱? 灯 柱。
	どんな柱? 門灯(竺は灯柱の柱の音に通じる)。

4.まとめ

以上口語コーパスに基づき、平江城閩方言の音韻体系と文法体系について簡単に説明した。今回のテキストにより文法特徴の多くを確認できた上に新しい特徴も見られた。新しく観察された特徴を挙げると以下のとおりになる。

音韻の面

❖ 北京官話の [t] が [l] で、[l] が [t] で対応しているものがみられる

- ◆ 北京官話で [k^h] になっている音の一部が [h] になっている
- ◆ 北京官話の [n] で始まる音はほとんどが [l] になっている

文法の面

- ◆ 指示詞の「咯」が不定冠詞の働きをする
- ◆ 助詞の「咈」が状態、完了以外に、変化、結果なども表す

今回の限られた口語資料からも、まだ明らかになっていない現象が多く見られた。資料を増やせば、現段階では明らかになっていない現象についても何らかの傾向をつかめると考えられる。今後の課題はさらに調査し、より多くの口語資料を書き取り、分析し、平江方言の全体像を明らかにすることである。

コーパス

1. 北风和太阳比本领（北風と太陽の力比べ）

这是方言调查最常用的短故事。

これは方言調査によく用いられる短いものがたりである。

- e²²...nie?⁴ t^həi²⁴ le⁵⁵, ts^hiəu²² wA²² nie?⁴ t^həi²⁴ ke?⁴ pən³³⁴ lin¹¹ t^hai²²
1001 e²²…热 头 呢，就 谈 热 头 格 本 领 大，
太阳说太阳的本领大，
太阳是太陽の力が強いと言っている、
- pe?⁴ fəŋ³³ le⁵⁵ ts^hiəu²² wA²² lA³³ pe?⁴ fəŋ³³ ke?⁴ pən³³⁴ lin¹¹ t^hai²²
1002 北 风 呢，就 谈 他 北 风 格 本 领 大，
北风说北风的本领大，
北風は北風で自分の力が強いと言っている。
- jon¹¹ ko⁵⁵ jin²⁴ sA³³⁴ ke?⁴ tsəŋ³³
1003 两 个 人 舍 格 爭，
两个人使劲争，
二人は一生懸命に争った。
- tsəŋ³³ tA?⁴ le⁵⁵, hau³³⁴ tA?⁴ le⁵⁵, ɿan²⁴ ɿan³³ lai²⁴ ko⁵⁵ ɿa²⁴ ze?⁴
1004 爭 咻 呢，好 咻 呢，颜 颜 来 个 併 啟。
争着呢，正好呢，来了一个男孩。
争っていると、丁度うまい具合に、(一人の)男の子が来た。
- lA³³ ts^hiəu²² wA²² han⁵⁵ cy²⁴ len²⁴ pA³³⁴ ko³³⁴ ko⁵⁵ ɿa²⁴ tse?⁴ ke?⁴ i³³ t^hø?⁴ fu³³
1005 他 就 谈 看 谁 能 把 咯 个 併 啟 格 衣 (脱 夫)，
他就说，看谁能把这个男孩子的衣服给脱掉，
どちらがこの男の子の服を脱がせられるかやってみよう、

- 1006 t^hø?⁴ kwøn³³ ha¹¹ lai²⁴
 脱 干 下 来，
 脱下来，
 脱がせてしまえたら、
- 1007 ts^hiøu²² cy²⁴ ke?⁴ pøn³³⁴ lin¹¹ t^hai²²
 就 谁 格 本 领 大。
 就算谁的本领大。
 どちらの力が強いか認めよう。
- 1008 jon¹¹ ko⁵⁵ jin²⁴ ts^hiøu²² k^hu²⁴ tA?⁴ ko³³⁴ wA²²
 两 个 人 就 蹤 叻 咯 话。
 两个人就在那说着。
 二人はそこで話し合った。
- 1009 hau³³⁴ i³³⁴ ke?⁴ føŋ³³ le⁵⁵ ts^hiøu²² wA²² ten³³⁴ lA³³ lai²⁴
 好，伊 格 风 呢 就 话 等 他 来，
 好，北风呢，就说让他来，
 北風は言った、「私が脱がせてみせる」
- 1010 lA³³ ts^hiøu²² ti³³⁴ tA?⁴ fa?⁴ føŋ³³
 他 就 抵 叻 发 风，
 他就使劲地刮风，
 彼は一生懸命に風を吹いた。
- 1011 ti³³⁴ tA?⁴ fa?⁴ føŋ³³ le⁵⁵
 抵 叻 发 风 呢，
 使劲地刮着呢，
 一生懸命に吹けば吹くほど、
- 1012 ko³³⁴ ko⁵⁵ nA²⁴ tse?⁴ ts^hiøu²² pA³³⁴ i³³ ya?⁴ p^hau¹¹ ya?⁴ kin³³⁴
 咯 个 仔 噎 就 把 衣 越 抱 越 紧，
 那个男孩子就把衣服越抱越紧，
 その男の子は服をしっかり掴んでしまう。
- 1013 hau³³⁴, mau²² pA³³⁴ lA³³ ke?⁴ i³³ t^hø?⁴ tit⁴ ha¹¹ lai²⁴ tit⁴
 好，有 把 他 格 衣 脱 的 下 来 的，
 没能把他的衣服给脱下来，
 (北風は)男の子の服を脱がせることができなかつた。

- 1A³³ ts^hiəu²² sən⁵⁵ tA?⁴
 1014 他 就 算 哒。
 他(北风)只好算了。
 彼はあきらめるしかなかった。
- hau³³⁴ i³³⁴ ke?⁴ jie?⁴ t^həi²⁴ le⁵⁵ lA³³ ts^hiəu²² wA²² ten³³⁴ lA³³ lai²⁴
 1015 好, 伊 格 热 头 呢 他 就 话 等 他 来,
 于是, 太阳就说让他来,
 そして、太陽は「私が脱がせてみせる」と言った。
- lA³³ ts^hiəu²² wA²² \$ø²²
 1016 他 就 话 是…
 他就说是…
 彼は言うと…⁷
- lA³³ ts^hiəu²² ti³³⁴tA?⁴ fa?⁴ jie?⁴ t^həi²⁴ sA⁵⁵
 1017 他 就 抵 哒 发 热 头 晒,
 他就使劲地晒,
 彼は一生懸命に日差しをあびせる。
- fa?⁴ jie?⁴ t^həi²⁴ sA⁵⁵ le⁵⁵
 1018 发 热 头 晒 呢,
 他一晒呢,
 日差しが出ると、
- ts^hiəu²² sA⁵⁵ li³³ le⁵⁵
 1019 就 晒 俚 呢,
 就晒得呢
 日に照らされて、
- lA³³ ko⁵⁵ ɳa²⁴ tse?⁴ le⁵⁵ ts^hiəu²² kw^hai⁵⁵ kw^hai⁵⁵ tʂon³³ tʂon³³
 1020 他 个 𠂇 嘴 呢 就 快 快 章 章
 那个男孩子很快就
 男の子はすぐに、
- ts^hiəu²² jie?⁴ pət⁴ kwø⁵⁵ tA?⁴
 1021 就 (热 不 过 哒)
 热得受不了了,
 暑くてたまらなくなつたので、

⁷ ここは語り手の言い淀みである。

- pA³³⁴ i³³ t^hø?⁴ kwøn³³ ha¹¹ lai²⁴ tA?⁴
 1022 把 衣 脱 干 下 来 哒。
 就把衣服脱下来了。
 服を脱いでしまった。
- hau³³⁴ t^hai⁵⁵ joŋ²⁴ ts^hiəu²² ts^hA⁵⁵ lA³³ wA²²
 1023 好，太 阳 就 岔 他 话，
 于是，太阳就对对说，
 そして、太陽は言った、
- ŋo¹¹ sø¹¹ pA³³⁴ lA³³ ke?⁴ i³³ t^hø?⁴ ha¹¹ lai²⁴ tA?⁴
 1024 “我 是 把 他 格 衣 脱 下 来 哒，
 “我把他的衣服脱下来了，
 「私が彼の服を脱がしたから、
- hai²⁴ ſɿ¹¹ sən⁵⁵ ŋo¹¹ ke?⁴ pən³³⁴ lin¹¹ t^hai²²
 1025 还 是 算 我 格 本 領 大。”
 还是算我的本领大。”
 やはり私の方が力強い。」

2. 儿歌（童謡）

- tai⁵⁵ mən³³ t^hianŋ¹¹ ſon²² mo²⁴ li³³ kiau⁵⁵
 2002 对 门 岭 上 么 垮 叫?
 对面山顶上什么在叫?
 向こうの山の頂には何が鳴いているの?
- cyan²⁴ tiaŋ³³ kiau⁵⁵
 2003 蝉 叮 叫。
 知了在叫。
 蟬が鳴いているよ。
- cyan²⁴ tiaŋ³³ niɛn¹¹ lA¹¹ kiau⁵⁵
 2004 蝉 叮 牍 拉 叫。
 知了哪儿叫?
 蟬のどこが鳴いているの?
- t^høu¹¹ p^hi²⁴ tſø?⁴ li³³ jen³³⁴ kiau⁵⁵
 2005 肚 皮 脚 倔 灶 叫。
 肚子上面的壳儿在叫。
 おなかの殻（から）が鳴いているよ。

- 2006 wɔŋ²⁴ kʰan⁵⁵ jəu³³⁴ jɛn³³⁴ jəu²² pət⁴ kiau⁵⁵
 黄 蟹 有 焰 又 不 叫?
 螃蟹有壳儿为什么又不叫?
 蟹も甲羅（こうら）があるのに、なぜ鳴かないの？
- 2007 ɕy³³⁴ lai²² li³³ ko¹¹
 水 内 里 咯。
 是在水里面的。
 水の中で暮らしているから。
- 2008 ha²⁴ mau⁵⁵ ɕy³³⁴ lai²² li³³ ko¹¹ jəu²² kiau⁵⁵
 蛤 蟆 水 内 里 咯 又 叫?
 青蛙水里面的为什么又叫?
 蛙も水の中で暮らしているのに、なぜ鳴くの？
- 2009 həi³³⁴ hən³³
 口 宽。
 口大。
 口が大きいから。
- 2010 pʰi²⁴ tsʰøʔ⁴ kit⁴ həi³³⁴ hən³³ jəu²² pət⁴ kiau⁵⁵
 皮 篓 箕 口 宽 又 不 叫?
 皮簸箕口大为什么又不叫?
 竹の箕（み）も口が大きいけど、なぜ鳴かないの？
- 2011 tʂəuʔ⁴ tsɿ⁵⁵ ko¹¹
 竹 做 咯。
 竹子做的。
 竹でできているから。
- 2012 tʂəuʔ⁴ ciau³³ tʂəuʔ⁴ tsɿ⁵⁵ ko¹¹ jəu²² kiau⁵⁵
 竹 簫 竹 做 咯 又 叫?
 竹箫竹子做的为什么又叫?
 笛も竹でできているけど、鳴いているよ。
- 2013 ɲan¹¹ to³³
 眼 多。
 孔多。
 穴が多いから。

- 2014 mi¹¹ sai³³ ɲan¹¹ to³³ jəu²² pət⁴ kiau⁵⁵
 米 篩 眼 多 又 不 叫?
 米筛孔多为什么又不叫?
 篩も穴が多いけど、鳴かないよ。
- 2015 tɕyan³³⁴ tAʔ⁴ ciɛn²⁴ ko¹¹
 卷 吻 弦 咯。
 卷了边的。
 縁が卷いてあるから。
- 2016 tʰəŋ²⁴ lo²⁴ tɕyan³³⁴ tAʔ⁴ ciɛn²⁴ ko¹¹ jəu²² kiau⁵⁵
 铜 锣 卷 吻 弦 咯 又 叫?
 铜锣卷了边的为什么又叫?
 縁が卷いてある銅鑼はなぜ鳴くの?
- 2017 səŋ³³ tʰəŋ²⁴ cia³³⁴ ko¹¹
 生 铜 写 咯。
 生铜做的。
 銅でできているから。
- 2018 jəŋ³³ tʰəŋ²⁴ səŋ³³ tʰəŋ²⁴ cia³³⁴ ko¹¹ jəu²² pət⁴ kiau⁵⁵
 烟 筒 生 铜 写 咯 又 不 叫?
 烟斗生铜做的为什么又不叫?
 銅でできたキセルはなぜ鳴かないの?
- 2019 kianŋ³³⁴ tʂʰonŋ²⁴
 颈 长。
 脖子长。
 首が長いから。
- 2020 kiau⁵⁵ ki³³ kianŋ³³⁴ tʂʰonŋ²⁴ jəu²² kiau⁵⁵
 叫 鸡 颈 长 又 叫?
 公鸡脖子长为什么又叫?
 首が長い雄鶏はなぜ鳴くの?
- 2021 tsɿ³³⁴ tsɿɛn³³
 嘴 尖。
 嘴巴是尖的。
 口がとがっているから。

- 2022 t^hi²⁴ t^həi²⁴ tsı³³⁴ tsien³³ jəu²² pət⁴ kiau⁵⁵
 犁 头 嘴 尖 又 不 叫?
 犁头嘴巴尖为什么又不叫?
 先っぽが尖っている犁（すき）はなぜ鳴かないの？
- 2023 saŋ³³ t^hieʔ⁴ cia³³⁴ ko¹¹
 生 铁 写 咯。
 生铁做的。
 鉄でできているから。
- 2024 tʂəŋ³³ saŋ³³ t^hieʔ⁴ cia³³⁴ ko¹¹ jəu²² kiau⁵⁵
 钟 生 铁 写 咯 又 叫?
 钟生铁做的为什么又叫?
 鉄でできた鐘はなぜ鳴くの？
- 2025 tau⁵⁵ tiau⁵⁵ li³³ ko¹¹
 倒 吊 俚 咯。
 倒挂着的，
 逆さまに吊るされているから。
- 2026 t^ho²⁴tsı³³⁴ tau⁵⁵ tiau⁵⁵ li³³ ko¹¹ jəu²² pət⁴ kiau⁵⁵
 茄 子 倒 吊 俚 咯 又 不 叫?
 茄子倒挂着的为什么又不叫?
 逆さまにつるされているナスはなぜ鳴かないの？
- 2027 p^hi²⁴ həi¹¹
 皮 厚。
 皮 厚。
 皮が厚いから。
- 2028 ku³³⁴ p^hi²⁴ həi¹¹ jəu²² kiau⁵⁵
 鼓 皮 厚 又 叫?
 鼓皮厚为什么又叫?
 皮の厚い太鼓はなぜ鳴くの？
- 2029 tiaŋ³³ to³³
 钉 多。
 钉子多
 釘が多いから。

- jəu²⁴ hai²⁴ tian³³ to³³ jəu²² pət⁴ kiau⁵⁵
 2030 油 鞋 钉 多 又 不 叫?
 油鞋钉子多为什么又不叫?
 (桐油を塗った旧式の)雨靴も釘が多いけど、鳴かないよ?
- ts^hai³³⁴ t^hy²² tA²⁴ ko¹¹
 2031 踩 住 啜 喀。
 踩住了的。
 踏みつけられているから。
- ts^hiau³³ tey³³ ts^hai³³⁴ t^hy²² tA²⁴ ko¹¹ jəu²² kiau⁵⁵
 2032 懂 猪 踩 住 啜 喀 又 叫?
 阑猪踩住了的为什么又叫?
 豚が去勢される時も踏みつけられているけど、鳴いているよ?
- mau²⁴ hei¹¹
 2033 毛 厚。
 毛厚
 毛深いから。
- sə³³ i³³ mau²⁴ hei¹¹ jəu²² pət⁴ kiau⁵⁵
 2034 裳 衣 毛 厚 又 不 叫?
 裳衣毛厚为什么又不叫?
 裳(みの)も毛深いけど、鳴かないよ?
- lan³³⁴ tA⁵⁵ n¹¹ ke?⁴ wan²⁴ niəu²⁴ wA²² tit⁴
 2035 懒 搭 你 格 横 牛 话 的!
 不跟你这不讲理的人说了。
 もうお前のような理屈のわからない人の相手はしないよ。
- 3. 北斗七星 (北闕七星)**
- ts^hit⁴ ts^hi³³⁴ sian³³, ts^hit⁴ ts^hit⁴ kwø⁵⁵
 3001 七 子 星, 七 七 过,
 七子星, 七七过,
 北斗七星, 四十九回通る。
- yən²⁴ lai²² li³³ tsən³³ cy³³⁴ lai²² li³³ kwø⁵⁵
 3002 云 内 里 钻, 水 内 里 过。
 云里钻, 水里过。
 雲を突き抜け、水の中も通る。

- çy²⁴ wA²² ts^hit⁴ t^hau⁵⁵ kwø⁵⁵
 3003 谁 话 七 套 过,
 谁能说七遍,
 誰か七回言い切れる ?
- ŋo¹¹ wA²² ts^hit⁴ t^hau⁵⁵ kwø⁵⁵
 3004 我 话 七 套 过。
 我能说七遍。
 私は七回言い切れる !

4. 萤火虫（螢）

- t^hianj²⁴ fo³³⁴ ti⁵⁵ p^hu¹¹ p^hu¹¹ lai²⁴
 4001 萤 火 虫, 扑 扑 来,
 萤火虫, 扑扑来,
 萤、飛んでくる。
- si⁵⁵ si⁵⁵ ko³³ ko³³ t^hia²⁴ ts^hA²⁴ lai²⁴
 4002 细 细 哥 哥 提 茶 来。
 小小哥哥提茶来。
 お兄ちゃんはお茶を持ってくる。
- pøt⁴ t^hia?⁴ n¹¹ ts^hA²⁴ pøt⁴ t^hia?⁴ n¹¹ jɛn³³
 4003 不 吃 你 茶, 不 吃 你 烟,
 不喝你的茶, 不抽你的烟,
 あなたのお茶もあなたのタバコも要らないわ。
- tsia⁵⁵ n¹¹ pøn⁵⁵ sən³³ t^hiau²⁴ mA?⁴ k^hu³³⁴
 4004 借 你 半 升 莽 麦 苦,
 借你半升苦莽麦,
 蕎麦五合(ごんごう) 借りたら、苦かった、
- tsia⁵⁵ n¹¹ ke?⁴ piəu²⁴ sai³³⁴ t^hai²² t^hiəu³³
 4005 借 你 格 牛, 洒 大 丘,
 借你的牛, 犁大丘,
 牛を借りて、大きい田んぼを耕し、
- tsia⁵⁵ n¹¹ ke?⁴ mA¹¹ tsəi³³⁴ joŋ²⁴ tʂəu³³
 4006 借 你 格 马, 走 扬 州。
 借你的马, 走扬州。
 馬を借りて、揚州へ行く。

- 4007 joŋ²⁴ tʂəuŋ⁴ ſau³³ pət⁴ nien²⁴
 洋 烛 烧 不 燃,
 洋烛点不燃,
 蠟燭は点かない、
- 4008 ɻjan¹¹ li²² tit⁴ ſəŋ³³ tsʰien²⁴
 眼 泪 滴 胸 前。
 眼泪滴胸前。
 涙が胸元に流れる。
- 4009 tʂʰon²⁴ ſəu³³⁴ kin³³ tsʰiəu²² maŋ⁴ ɻjan¹¹ li²²
 长 手 巾, 就 抹 眼 泪,
 长毛巾, 就擦眼泪,
 長いタオルで涙を拭き、
- 4010 tʂən³³⁴ ſəu³³⁴ kin³³ maŋ⁴ tsʰA²⁴ pʰən²⁴
 短 手 巾, 抹 茶 盘。
 短毛巾, 擦茶盘。
 短いタオルでお盆を拭く。
- 4011 maŋ⁴ li³³ tsʰA²⁴ pʰən²⁴ cyə⁵⁵ cyə⁵⁵ kon³³
 抹 倆 茶 盘 水 水 光,
 擦得茶盤亮晶晶,
 お盆をピカピカに拭いたら、
- 4012 tʂau⁵⁵ li³³ ləi²⁴ ſoŋ²² tsʰit⁴ paŋ⁴ ſion³³
 照 倆 楼 上 七 八 箱,
 照到楼上七八只箱子,
 二階の箱まで照らして
- 4013 tA³³⁴ hai³³ ləŋ⁵⁵ fA³³ ləŋ⁵⁵ ləŋ⁵⁵
 打 开 篁, 花 弄 弄。
 打开笼子, 绚丽多彩。
 せいろうを開けたら、華やかで、
- 4014 tA³³⁴ hai³³ ſion³³ pʰəŋ⁵⁵ pʰəŋ⁵⁵ ſon³³
 打 开 箱, 喷 噴 香。
 打开箱, 香喷喷。
 箱を空けたら、美味そうな匂い。

- 4015 tA³³⁴ hai³³ tɕ^hiau²² mən²⁴ hau³³⁴ ciau³³⁴ nioŋ²⁴
 打 开 轿 门 好 小 娘。
 打开轿门好姑娘。
 駕籠を開けたら、いい娘がいた。
- 4016 ciau³³⁴ nioŋ²⁴ hau³³⁴ jœu²² hau³³⁴
 小 娘 好 又 好，
 姑娘好又好，
 どんなにいいかと言うと、
- 4017 sən³³ ŋon²² tɕ^hyan³³ tʂAʔ⁴ fA³³ jəŋ²⁴ ɻau³³⁴
 身 上 穿 只 花 绒 祜，
 身上穿只花棉袄，
 花柄の、綿入れを着ている。
- 4018 ciau³³⁴ nioŋ²⁴ ts^hA³³ ts^hiəu²² ts^hA³³
 小 娘 差 就 差，
 姑娘差呀差，
 びっくりしたのは、
- 4019 sən³³ ŋon²² mau²² ken³³ sA³³
 身 上 有 根 纱。
 身上没根纱。
 下着はなにも着けてない。
5. 年三十（大晦日）
- 5001 san³³ ŋə²² ja²² məŋ²⁴ məŋ²⁴ nyAʔ⁴ kɔŋ³³
 三 十 夜， 蒙 蒙 月 光，
 年三十晚上，月光蒙蒙，
 大晦日、月も朦朧(おぼろ)。
- 5002 ts^heʔ⁴ t^həi³³ t^ho²⁴ joŋ³³
 贼 偷 茄 秧，
 贼偷茄秧，
 泥棒が茄子の苗を盗んでいる。
- 5003 ɻan¹¹tsi³³⁴han⁵⁵kien⁵⁵ləŋ³³tsi³³⁴t^hian⁵⁵kien⁵⁵
 眼 子 看 见， 聋 子 听 见，
 瞎子看见，聋子听见，
 盲目（めくら）も見えて、聾啞（つんぽ）も聞こえて、

- 5004 *pai³³ tsɿ³³⁴ ts^hiəu²² kwən³³⁴ kwən³³⁴ tau⁵⁵ sət⁴ ts^hɿ²² kai³³ soŋ²²*
 跛 子 就 赶， 赶 到 十 字 街 上，
 跛子就赶(贼)， 赶到十字街上，
 跛行 (びっこ) は(泥棒を)追いかけ十字路に出た。
- 5005 *ts^hoŋ²² ko⁵⁵ ts^hɿ⁵⁵ p^haŋ³³*
 撞 个 刺 蓬，
 撞到个刺蓬，
 荆の柵にぶつかり、
- 5006 *it⁴ t^hiau²⁴ mau²² tsaŋ⁴ piɛn³³⁴ tan⁵⁵*
 一 条 有 扎 扁 担，
 用一条没扎的扁担，
 止めのない天秤棒 (てんびんぼう) で、
- 5007 *kəi³³ t^hyət⁴ lai²⁴ kəi³³ tAŋ⁴ ko⁵⁵ p^hien²² tsɿ³³⁴*
 勾 出 来，勾 哒 个 辫 子，
 勾出来，勾着个辫子，
 探ってみたら、三つ編みを引っかけた。
- 5008 *hai²⁴ sɿ¹¹ ko⁵⁵ wə²⁴ soŋ²²*
 还 是 个 和 尚。
 还是个和尚。
 見てみたらお坊さんだった。
6. 傻瓜老婆 (阿呆妻)
 6001 *lA³³ le⁵⁵ ko⁵⁵ ts^hoŋ¹¹ fu³³ ts^hiəu²² tiau³³ ɲa⁵⁵ ko⁵⁵ fu³³ jiong²⁴ ts^hiəu²² ɕin¹¹ ɲa⁵⁵*
 她 呢，个 丈 夫 就 刁 𠂇，个 夫 娘 就 傻 𠂇。
 有一家人家呢，丈夫聪明，老婆傻，
 ある家では、夫は賢いが、女房は頭が悪い。
- 6002 *lA³³ le⁵⁵ ts^hiəu²² ləŋ¹¹ lin³³ u¹¹ fan²² le⁵⁵*
 她 呢， 就 拢 拎 舞 饭 呢—
 这老婆每次做饭呢，
 女房は毎度ご飯を作るが、
- 6003 *u¹¹ tAŋ⁴ keŋ⁴ ts^hai⁵⁵ le⁵⁵ ja¹¹ hei³³⁴ we²² pət⁴ hau³³⁴*
 舞 哒 格 菜 呢， 也 口 味 不 好。
 做的菜呢，味道也不好。
 作った料理は美味しい。

- ts^hiəu²² p^hau²⁴ s^h 33 kWA³³ le⁵⁵ lA³³ ts^hiəu²² pət⁴ p^hau²⁴ p^hi²⁴
 6004 就 刨 丝 瓜 呢, 她 就 不 刨 皮,
 做丝瓜的时候, 她不削皮,
 糸瓜料理を作るときは、皮を剥かなかつたので、
- 1A³³ ko⁵⁵ t\$^hon¹¹ fu²² jA¹¹ tA³³⁴ 1A³³ ts^han³³
 6005 她 个 丈 夫 也 打 她 餐;
 被她丈夫给揍了一顿,
 且那にぶたれた。
- ko⁵⁵ t^ho²⁴ ts^h 334 le⁵⁵ 1A³³ t^hi⁵⁵ p^hau²⁴ p^hi²⁴ le⁵⁵
 6006 个 茄 子 呢, 她 去 刨 皮 呢,
 做茄子呢, 她就去削皮,
 なすの料理は皮を剥いたら、
- ko⁵⁵ t\$^hon¹¹ fu³³ ja¹¹ tA³³⁴ 1A³³ ts^han³³
 6007 个 丈 夫 也 打 她 餐。
 也被她丈夫给打了一顿,
 また且那にぶたれた。
- hau³³⁴ ko³³⁴ fi²⁴ lA³³ ts^hiəu²² pA³³⁴ ko⁵⁵ pe?⁴ kWA³³ wən²⁴ ke?⁴ wən²⁴ tA?⁴ kwə³³ li³³
 6008 好, 咯 回, 她 就 把 个 北 瓜 完 格 文 啜 锅 里,
 有一回, 她就把一个南瓜整个的煮在锅里,
 ある日、彼女はかぼちゃを丸ごとなべで煮込んだ。
- wən²⁴ li³³ le⁵⁵ ts^hiəu²² kwən³³⁴ li³³ le⁵⁵ t\$^hA³³ t\$^hA³³ mau²² t\$yan⁵⁵
 6009 文 倆 呢 就 遂 倆 呢 车 车 貌 转,
 煮得那南瓜咕噜咕噜地直转,
 煮ていると、かぼちやはぐるり、ぐるりと回っている。
- ko⁵⁵ t\$^hon¹¹ fu²² wai²⁴ lai²⁴ han⁵⁵ kiən⁵⁵ tA?⁴ le⁵⁵
 6010 个 丈 夫 回 来 看 见 啜 呢,
 她丈夫回来看见了呢,
 且那が戻ってきて、見たら、
- ts^h 22 ki³³⁴ ts^hiəu²² kw^hət⁴ ləŋ³³ ke?⁴ ciau⁵⁵ t^hi³³⁴ lai²⁴
 6011 自 己 就 窟 瘤 格 笑 起 来,
 就笑了起来,
 思わず笑ってしまった。

- ko⁵⁵ fu³³ nion²⁴ lA³³ wA²²
 6012 个 夫 娘 她 话,
 这老婆就说了,
 女房は言った、
- i³³⁴ fi²⁴ sθ¹¹ p^hA⁵⁵ hø?⁴ tA?⁴ n¹¹ ke?⁴ sin³³ i⁵⁵
 6013 “伊 回 是 怕 合 哒 你 格 心 意,
 “这回可是合着你的意思了吧,
 「これであんたのお気に召しただろ、
- n¹¹ ciau⁵⁵ t^hit⁴ lai²⁴ tA?⁴ sθ¹¹.
 6014 你 笑 起 来 哒 是。
 看你都笑起来了。
 だってあんたが笑い出したもの。」

7. 驄尾鸟（尾垂れ鳥）

- t^ho²⁴ mi⁵⁵ tiau³³⁴ t^ho²⁴ sən³³ mi¹¹
 7002 驄 尾 鸟, 驄 身 米,
 垂尾鸟, 驄一身的米,
 尾の垂れている鳥が、お米を背負って、
- k^han⁵⁵ A³³ p^hø²⁴ A³³ p^hø²⁴ t^hiəu²⁴ yo¹¹ t^hia?⁴ tṣəu⁵⁵ fan²²
 7003 看 阿 婆, 阿 婆 留 我 吃 昼 饭,
 看外婆, 外婆留我吃中饭,
 祖母にあいに行き、祖母のうちでお昼を食べる。
- mo²⁴ li³³ fan²² ki³³ t^hon³³ fan²²
 7004 么 倌 饭? 鸡 汤 饭。
 什么饭, 鸡汤饭,
 どんなご飯? 鳥スープご飯。
- mo²⁴ li³³ ki³³ tsau⁵⁵ ki³³
 7005 么 倌 鸡? 灶 鸡⁸。
 什么鸡, 灶鸡。
 どんな鳥? かまどの鳥。

⁸ キッчинに現れる虫の一種。

- 7006 mo²⁴ li³³ tsau⁵⁵ ηe²⁴ tsau⁵⁵
 么 倌 灶? 泥 灶。
 什么灶, 泥灶。
 どんなかまど? 泥のかまど。
- 7007 mo²⁴ li³³ ηe²⁴ kwən³³ t^həu³³⁴ ηe²⁴
 么 倌 泥? 干 土 泥⁹。
 什么泥? 干土泥。
 どんな泥?いつも食べる乾いた土よ。
- 7008 mo²⁴ li³³ kwən³³ tsaʔ⁴ mi⁵⁵ kwən³³
 么 倌 官? 扎 尾 官。
 什么官? (扎尾官) 芝麻官。
 どんな官吏 (前出の干と官は音が通じる)。下つ端 (したっぽ) 役人。
- 7009 mo²⁴ li³³ tsaʔ⁴ ts^hiəŋ²⁴ tsaʔ⁴
 么 倌 扎? 松 扎。
 什么扎? 松树的断札。
 そんなに役立たず? 枝の切り口や松脂 (まつやに) の痘痕 (あばた) みたいなものさ。
- 7010 mo²⁴ li³³ ts^hiəŋ²⁴ tA¹¹ ts^hiəŋ²⁴
 么 倌 松? 嗒 松。
 什么松? 嗒松。
 どんな松? バカ松さ。
- 7011 mo²⁴ li³³ tA¹¹ ts^hoŋ²⁴ kəŋ³³ tA¹¹
 么 倌 嗒? 长 工 嗒。¹⁰
 什么嗒? 长工嗒。
 どんなバカ? 力仕事しかできない奴さ。
- 7012 mo²⁴ li³³ ts^hoŋ²⁴ tɕy³³ ts^hoŋ²⁴
 么 倌 肠? 猪 肠。
 什么肠? 猪肠。
 どんな腸 (はらわた)。前出の長と腸は音が通じる)? 豚のホルモン。

⁹ 珪藻土 (けいそうど) の軟らかい石や土状のもの、中国内陸地方で食べる習慣がある。

¹⁰ 「嗒松」、「长工嗒」、「上圣」、「皮罗青」などは意味がない。場凌ぎ・語呂合わせ・言葉遊びのため臨時に作ったことばであるという。

- 7013 mo²⁴ li³³ t^hey³³ p^hən²⁴ t^hey³³
 么 倌 猪？ 盆 猪。
 什么猪？公猪。
 どんな豚？雄豚。
- 7014 mo²⁴ li³³ p^hən²⁴ t^hsoʔ⁴ p^hən²⁴
 么 倌 盆？ 脚 盆。
 什么盆？脚盆。
 どんな盥（たらい。前出の盆猪の盆を受けて）？
- 7015 mo²⁴ li³³ t^hsoʔ⁴ c^hy³³⁴ Jliəu²⁴ t^hsoʔ⁴
 么 倌 脚？ 水 牛 脚。
 什么脚？水牛的脚。
 足を洗う盥。どんな足？水牛の足。
- 7016 mo²⁴ li³³ c^hy³³⁴ tsianj³³⁴ c^hy³³⁴
 么 倌 水？ 井 水。
 什么水？井水。
 どんな水？井戸水。どんな井戸？
- 7017 mo²⁴ li³³ tsianj³³⁴ mA²⁴ tsianj³³⁴
 么 倌 井？ 麻 井。
 什么井？麻石¹¹井。
 胡麻模様の石でできてるのさ。
- 7018 mo²⁴ li³³ mA²⁴ t^hy¹¹ mA²⁴
 么 倌 麻？ 芈 麻。
 什么麻？芈麻。
 どんな麻？芈麻（チヨマ）。
- 7019 mo²⁴ li³³ t^hy¹¹ ten³³ t^hy¹¹
 么 倌 柱？ 灯 柱。
 什么柱？灯柱。
 どんな柱？門灯（芈は灯柱の柱の音に通じる）。
- 7020 mo²⁴ li³³ ten³³ sən⁵⁵ ten³³
 么 倌 灯？ 圣 灯。
 什么灯？圣灯。
 どんな灯り（あかり）？聖人の灯り。

¹¹ 石の一種。表面にゴマのような点が多くあるため、「麻石」と言われている。

- 7021 mo²⁴ li³³ sən⁵⁵ sɔŋ²² sən⁵⁵
 么 倌 圣? 上 圣。
 什么圣? 上圣。
 どんな聖人? 上の方の。
- 7022 mo²⁴ li³³ sɔŋ²² tʰiɛn³³ sɔŋ²²
 么 倌 上? 天 上。
 什么上? 天上。
 上の方って? 空。
- 7023 mo²⁴ li³³ tʰiɛn³³ tsʰin³³ tʰiɛn³³
 么 倌 天? 青 天。
 什么天? 青天。
 どんな空? 青い空。
- 7024 mo²⁴ li³³ tsʰin³³ pʰi²⁴ lo²⁴ tsʰin³³
 么 倌 青? 皮 罗 青。
 什么青? 皮罗青。
 どんな青? 皮の青。
- 7025 mo²⁴ li³³ pʰi²⁴ n¹¹ ke⁹⁴ kʰəi¹¹ mien²² pʰi²⁴
 么 倌 皮? …… 你 格 厚 面 皮!
 什么皮? ……你的厚脸皮。
 どんな皮? ……お前の厚い面の皮 (つらのかわ)。
8. 好吃老婆 (食いしん坊の女房)
 ko³³⁴ kA³³ fu³³ niong²⁴ tsʰiəu²² hau⁵⁵ tɕʰia⁹⁴
 8002 咯 家 夫 娘 就 好 吃,
 有家人家，老婆就好吃，
 ある家では、妻は食いしん坊である。
- 8003 lA³³ li³³ tsʰiəu²² y⁵⁵ tA⁹⁴ i⁴ tʂA⁹⁴ tɕy³³ pʰø²⁴
 他 倌 就 喂 吠 一 只 猪 婆。
 他们家喂了一只母猪，
 この家ではメス豚を飼っている。
- 8004 tɕy³³ pʰø²⁴ fon⁵⁵ tA⁹⁴ si⁵⁵ tɕy³³ tse⁹⁴
 猪 婆 放 吠 细 猪 噼。
 这母猪生了小猪，
 メス豚は子豚を生んだ。

- i³³⁴ fu³³ nion²⁴ le⁵⁵ t^hi⁵⁵ sau⁵⁵ te^y³³ ts^heu²⁴ le⁵⁵
 8005 伊夫娘呢，去扫猪杻呢，
 这老婆去打扫猪栏，
 妻は豚小屋を掃除に行き、
- sət⁴ səu³³⁴ tA³³⁴ si³³⁴ it⁴ tsA²⁴ te^y³³ tse²⁴
 8006 失手打死一只猪啧。
 失手打死了一只小猪，
 不注意で一匹の子豚を殺してしまった。
- hau³³⁴ u¹¹ tA²⁴ sau³³ tA²⁴ t^hi⁵⁵ t^hia²⁴
 8007 好，舞哒烧哒去吃。
 于是她就弄干净了，烤了吃了。
 彼女は子豚をきれいにして、焼いて食べた。
- t^hia²⁴ s^l²² man²⁴ hau³³⁴ t^hia²⁴
 8008 吃是蛮好吃！
 还挺好吃的。
 それはとてもおいしかった。
- lA³³ ts^hieu²² ten³³⁴ ts^hon¹¹ fu²² tsəi³³⁴ A⁵⁵ tA²⁴
 8009 她就，等丈夫走啊哒，
 她呀，等她丈夫走了呢，
 そして、旦那さんが出かけてから、
- ten³³⁴ jor¹¹ pit⁴ tse²⁴ lA³³ jəu²² tA³³⁴ tsA²⁴ t^hia⁴ tA²⁴
 8010 等两日啧，她又打只吃哒。
 过两天，她又弄了一只烤了吃了。
 二日ばかりしたら、彼女はまた一匹を焼いて食べた。
- ts^hon¹¹ fu²² fa²⁴ siən²² jo²⁴ ts^hi³³⁴ jəu²² mau²² kwən³³ tsA²⁴ te^y³³ tse²⁴
 8011 丈夫发现唷子又有干只猪啧。
 她丈夫发现，怎么又没了一只小猪呢？
 旦那はまた子豚が一匹減ったのに気がついた。
- həi²² li³³ le⁵⁵ lA³³ ts^hia³³ tA²⁴ k^han⁵⁵
 8012 后俚呢，他悄哒看，
 后来，他就悄悄地去看，
 そして、彼はこっそり見に行くと、

- han⁵⁵ kien⁵⁵ ko⁵⁵ fu³³ nion²⁴ jəu²² loŋ⁴ ko³³⁴ sau³³ tɕy³³ tseŋ⁴
 8013 看 见 个 夫 娘 又 落 咯 烧 猪 噼。
 看到他老婆在烤小猪。
 妻が子豚を焼いているのを見た。
- tsəi³³⁴ tAŋ⁴ wai²⁴ lai²⁴ wA²² e¹¹ pət⁴ kai³³ tAŋ³³⁴ tAŋ⁴ sau³³ tAŋ⁴ tɕy³³ tseŋ⁴
 8014 走 啜 回 来 话 渠 不 该 打 啜 烧 啜 猪 噼。
 走回来就说她不应该弄死小猪烧着吃，
 家に戻ってきたばかりのふりをして、彼女に子豚を焼いて食べてはいけないと
 言った、
- tɕy³³ tseŋ⁴ y⁵⁵ tʰai²² tɕʰia⁴ ko¹¹
 8015 猪 噼 喂 大 吃 咯，
 小猪呀是要喂大了再吃的。
 「子豚は大きく育ててから食べるものだよ」と、
- tsʰiəu²² tA³³⁴ e¹¹
 8016 就 打 渠。
 就打她，
 そして彼女をぶつた。
- tA³³⁴ e¹¹ e¹¹ tsʰiəu²² kʰuŋ⁴
 8017 打 渠，渠 就 哭。
 打她，她就哭了起来，
 ぶたれると、彼女は泣き出した。
- kʰuŋ⁴ le⁵⁵ kʰuŋ⁴ kʰuŋ⁴ kwən³³ iŋ⁴ fən²² tseŋ⁴
 8018 哭 呢 哭， 哭 干 一 缓 噼，
 哭呀哭，哭了好一会儿，
 泣いて、泣いて、ずっと泣いていた。
- lA³³ le⁵⁵ həi²² li³³ ko⁵⁵ tʂʰorŋ¹¹ fu²² le⁵⁵
 8019 他 呢，后 倆，个 丈 夫 呢，
 后来，这丈夫呢
 そして、旦那は
- tsʰiəu²² han⁵⁵ tau⁵⁵ ko³³⁴ ko¹¹ sau³³ li³³ pʰəŋ³³ʂoŋ³³ pʰəŋ³³ʂoŋ³³ le⁵⁵
 8020 就 看 到 咯 咯 烧 倆 噩 香 噩 香 呢，
 看到那些(小猪)烤得香喷喷的，
 それら(子豚)がとてもおいしそうに焼けたのを見て、

- 8021 1A³³ jA¹¹ mieʔ⁴ ɳa⁵⁵ sɿ⁵⁵ jA¹¹
 他 也 灭 𠂊 试 呀,
 他就撕了一块试了试,
 ちょっとだけちぎって、食べてみた、
- 8022 foŋ⁵⁵ tAʔ⁴ kʰəi³³⁴ li³³ sɿ⁵⁵ a¹¹ sø¹¹
 放 啖 口 里 试 阿 是,
 放在嘴里一试呢,
 口の中に入れて食べてみたら、
- 8023 jA¹¹ hau³³⁴ tɕʰiaʔ⁴ le¹¹
 “也 好 吃 呢。”
 “味道还不错呢。”
 「味は悪くないな。」
- 8024 ko⁵⁵ fu³³ ɳion²⁴ tsʰiəu²² loʔ⁴ ko³³⁴ kʰuʔ⁴
 个 夫 娘 就 落 咯 哭,
 他老婆就在那一边哭, (一边说)
 妻は泣きながら、(言う。)
- 8025 ɳ²⁴ɳ²⁴ɳ²⁴ ɳ¹¹pət⁴tA³³⁴ ɳo¹¹ sø¹¹
 “唔唔唔--- 你 不 打 我 是,
 “呜呜---你要不打我,
 「私をぶつていなかつたら、
- 8026 tA⁵⁵ ɳ¹¹ foŋ⁵⁵ ɳa⁵⁵ ɳyan²⁴ jəu²⁴ sø¹¹
 搭 你 放 𠂊 原 油 是,
 我给你放点酱油的话,
 少しお醤油を入れてあげて、
- 8027 hai²⁴ hau³³⁴ tɕʰiaʔ⁴ɳin⁵⁵
 还 好 吃 怨。
 还要好吃些。”
 もっとおいしかったのに。」
9. 月光光 (お月様)
 ɳyaʔ⁴ koŋ³³koŋ³³ tʂau⁵⁵ sɿ⁵⁵ foŋ³³
 9008 月 光 光 照 四 方
 月光光, 照四方,
 お月様、周りを照らす。

- s¹ɔŋ³³ foŋ³³ ŋøn⁵⁵ t^hiau⁵⁵ t^hien²⁴ k^høn⁵⁵
 9009 四 方 暗, 跳 田 墩
 四方暗, 跳田埂。
 周りが暗くなると、水田に跳びこむ。
- kien³³⁴ tsAʔ⁴ t^hi¹¹ j²⁴ san³³ kin³³ pøn⁵⁵
 9010 捡 只 鲤 鱼 三 斤 半。
 捡条鲤鱼三斤半。
 3斤半の鯉を拾った。
- jA²⁴ t^hiaʔ⁴ lau⁵⁵ tsai³³⁴ t^hiaʔ⁴ jau³³
 9011 爷 吃 脑, 崁 吃 腰,
 父吃头, 儿吃腰。
 親父は頭を、息子は真ん中を食べる。
- jan²⁴ ko⁵⁵ mi⁵⁵ pA³³ səŋ⁵⁵ san³³ tʂau³³
 9012 盈 个 尾 巴 送 三 朝。
 留个尾巴送三朝。
 尻尾は誕生祝いに、
- jan²⁴ ken³³ tʂ^honj²⁴ səŋ⁵⁵ lai¹¹ nionj²⁴
 9013 盈 根 肠 送 奶 娘。
 留根肠, 送奶娘。
 腸(はらわた)は乳母へ、
- jan²⁴ ko⁵⁵ tan³³⁴ səŋ⁵⁵ lau¹¹ pan³³⁴
 9014 盈 个 胆 送 老 板。
 留个胆, 送老板。
 胆は親方に送る。

参考文献

- 龟井孝・河野六郎・千野栄一 編 1996:『言語学大辞典』第6卷 術語編 三省堂, 東京
中嶋 幹起 1987:『湘方言調査報告』上冊 アジア・アフリカ言語文化研究所, 東京
- 鲍厚星・颜森 1986:「湖南方言的分区」『方言』1986. No.4 中国社会科学出版社, 北京
丁声树・李荣 1956:『汉语方言调查简表』中国科学院语言研究所出版, 北京
方梅 2002:「指示词“这”和“那”在北京话中的语法化」『中国语文』2002. No.4, (p343-356)
商务印书馆, 北京
- 侯精一 主编 鮑厚星 編写 1997:『长沙话音档』上海教育出版社, 上海
侯精一 主编 魏刚強・陳昌仪 編写 1998:『南昌话音档』上海教育出版社, 上海
侯精一 2002:『现代汉语方言概论』上海教育出版社, 上海
湖南省平江県志編纂委員会 編 1994:『平江県志』国防大学出版社, 北京
湖南省地方志編纂委員会 編 2001:「平江方言」『湖南省志 第二十五卷 方言志 上冊』(p826
~891) 湖南人民出版社, 長沙
李蓝:「湖南方言分区述评及再分区」『语言研究』1994. No. 2 華中理工大学出版社, 武漢
李如龙・张双庆 他 1992:『客贛方言調査報告』 廈門大学出版社, アモイ
罗安源 2000:『田野语音学』 中央民族大学出版社, 北京
徐慧 2001:『益阳方言语法研究』 湖南教育出版社, 長沙
楊時逢 1974:『湖南方言調査報告』 上冊 中央研究院歴史語言研究所, 台北
喻深根 1983:「平江方言音系及其归属問題初探」
『湘潭大学学报—湖南方言專輯』 湘潭大学出版社, 湘潭
汪平・李崇兴・蒋平 1988:「平江长寿方言的语音語法特点」『语文论集』(三)
外語教学与研究出版社, 北京
詹伯慧 1991:『汉语方言及方言调查』 1994 版, 湖北教育出版社, 武漢
張盛開 2004:『平江方言概說』 東京外国语大学 2004 年度卒業論文
中國科學院語言研究所編輯 1955:『方言調査詞彙手册』 科學出版社, 北京
周振鹤・游汝杰 1985:「湖南省方言区划及其历史背景」
『方言』1985. No. 4 中国社会科学出版社, 北京